

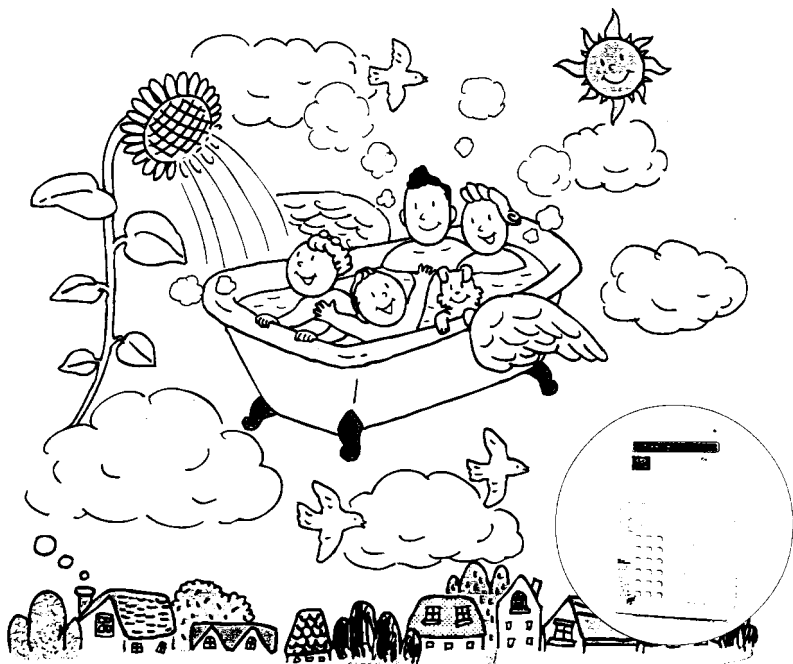
全自動タイプ

体脂肪率測定機能付

給湯暖房用熱源機

取扱説明書

型 式 名	品 名・機 器 コー ド	B L 品 番	給湯能力
GH-243ZW-N	大阪ガス:135-0110型	XT-4201BRS-AWQ	24号
GH-243ZT-N	大阪ガス:135-0112型	XT-4201BRS-AWQ	
GH-243ZY-N	大阪ガス:135-0114型	XT-4201BRS-AWQ	
GH-243ZB-N	大阪ガス:135-0115型	XT-4201BRS-AWQ	
GH-243ZU-N	大阪ガス:135-0116型	XT-4201BRS-AWQ	



このたびは給湯暖房用熱源機をお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、十分に理解したうえで正しくご使用ください。

この給湯暖房用熱源機には保証書が付いています。内容をよくご確認ください。

この取扱説明書は、いつでもご覧になれる身近なところへ大切に保管してください。

取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店または、最寄りのガス会社へご連絡ください。

その際、機器本体の銘板をご覧のうえ、型式名・製造年月をお知らせください。

この製品の特長

快適な「お湯のある暮らし」のための便利な機能を豊富に揃えました。どうぞお役立てください。

入浴中に体脂肪率を測定できます

- 体脂肪率が高いと、糖尿病、高血圧、高脂血症（血液中の脂肪が多すぎる病気）、動脈硬化、心筋梗塞、脳梗塞、胃腸障害、肩こり、腰痛、疲労、悪酔いなどの症状の原因になります。また、体脂肪率が低いと、肌がかかさになったり、疲れやすくなります。日頃から体脂肪率をチェックして、健康管理をしましょう。

体脂肪率の測定は音声ガイダンスでお知らせします

- ボタン操作も音声によりお知らせします。音声ガイダンスに従って操作するためとても簡単です。
- 個人データ（身長、体重、年齢、性別）を5人分まで記憶できます。また、個人データ0番を選べば、個人データは記憶されません。0番はゲスト用にお使いになることをおすすめします。

体脂肪率測定の原理

人体を構成する骨や筋肉は水に沈み、脂肪は水に浮くことがわかっています。

この原理から、人体の重さ（体重）と容積（体積）の比を求めることにより体脂肪率を導き出すことができます。

$$\text{体脂肪率(\%)} = \frac{\text{体脂肪量(kg)}}{\text{体重(kg)}} \times 100$$

骨・筋肉の比重は1.2~1.0
体脂肪の比重は0.9

身体密度（体重÷体積）と体脂肪に一定の相関が存在します。

この機器は、入浴中の首下体積と入力していただく個人データ（年齢、性別、身長、体重）から測定者の体全体の体積を求め、体重との関係から体脂肪率を求めます。



体脂肪率の目安

	体脂肪率	傾向	体脂肪率	
女性	20未満	低い	15未満	男性
	20~25	標準	15~20	
	25~30	やや高い	20~25	
	30以上	高い	25以上	

精度よく体脂肪率を測定するには

- ①入浴中にお湯につかっている部分を首から下の体積としているため、体積測定中に手足の一部を水面から出してしまつと誤差が大きくなります。
- ②入浴中の水位上昇値から体積を求めます。測定中はできるだけ体を動かさなさいてください。測定できなかつたり、測定に時間がかかたりします。
- ③測定中は普通に呼吸をしてください。大きく息を吸ったり、吐いたりすると測定誤差が大きくなります。
- ④体重は時間帯、食事の前後で変わります。体脂肪率測定時にはその都度体重を入力していただく測定誤差が小さくなります。

便利です!

- おふろもシャワー・給湯も暖房も、これ1台でOK。
- スイッチオン!の簡単操作でおふろが沸かせます。（→P. 19参照）
- 予約タイマー付きだから、忙しい方もお好きなときにバスタイム。（→P. 39参照）



快適です!

- おふろのお湯の温度を自動的に保温。また、水位が下がったら、たし湯します。いつも快適なおふろです。（→P. 19参照）
- 暖房能力は最大14kW (12,000kcal/h)の比例制御方式。暖房負荷に応じて、自動的に火力を調節します。



環境にもやさしい!

- リモコンの画面表示は何も操作していないとき、画面が消える「省電力モード」付きです。電気の節約になります。（→P. 45参照）



- この機器は、洗濯注湯システム (RV-28/036-0643型) と接続して使用することができます。取り付けているお宅では、洗濯注湯システム (RV-28/036-0643型) に付属の取扱説明書をよくお読みください。

安全上のご注意 3

各部の名称とはたらき 13

ご利用前の準備 18

機器の準備 18

リモコンの時刻を合わせるには 18

おふろを沸かすには 19

ふる自動運転について 19

沸かす前の準備と確認 19

ふる温度の設定 20

保温時間の設定 21

ふる水位の設定 22

自動運転を行う 23

沸かし直しをするには 25

次回からの毎回の操作 26

お湯を使うには 27

操作の基本 27

換気の切替えについて 28

給湯温度の調節 29

ぬるくなったお湯を熱くするには (追いだし) 31

お湯をぬるくするには 32

お湯をたしたいときには 33

体脂肪率を測定するには 34

体脂肪測定機能について (Q&A) 34

個人データの入力 35

体脂肪率を測定する 37

おふろを沸かす時刻を予約する 39

予約運転をする前には 39

予約時刻の合わせ方 40

予約運転を「入」にする 41

予約に関するその他の操作 42

チャイムや音声ガイドの音量を調節する 43

省電力モードの設定及び解除について 45

暖房運転をするには 47

放熱器の運転/停止 47

暖房スイッチ付台所リモコンでの運転 47

浴室予備暖房の運転/停止 48

暖房中の運転音が気になるとき、静音暖房にする 48

冬期の凍結予防をするには 49

点検のポイント・お手入れのしかた 53

故障かな?と思ったら 55

仕様一覧 59

アフターサービスについて 60

警告

火災予防

(可燃物に注意)

- 機器および排気口の周囲に燃えやすいものを置かない。火災の原因となります。
- 排気口は洗濯物などでおおわない。不完全燃焼の原因となります。

(スプレー缶厳禁)

- 機器の周囲にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベを置かない。熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発のおそれがあります。

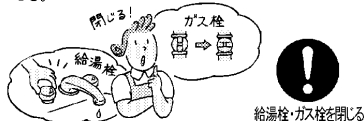
(引火のおそれがあるもの使用禁止)

- 機器の周囲でガスソリン、ベンジン、スプレーなど引火のおそれのあるものを使用しない。引火して火災を起こすおそれがあります。



異常時の処置について

- ① 給湯栓を開けても点火しない場合、また、使用中で火が消える場合は、ただちに使用を中止してガス栓を閉じる。
 - ② 本書の「故障かな?と思ったら」(55～58ページ)に従って処置をする。
 - ③ 上記の処置をしても直らない場合、または、使用中に異常な燃焼や臭気、異常音、異常な温度を感じた場合は、使用を中止してお買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へ連絡する。
- 地震、火災などの緊急のときは使用をやめ、ガス栓を閉じる。



入浴時の注意

- 浴槽に入るときは、手で湯温を確認して入浴する。不測の場合、やけどのおそれがあります。
- 追いだき中や追いだき直後は、循環口の周囲が熱くなっていることがあるので注意する。

給湯・シャワーを使うとき

- やけど防止のためお湯はいきなり体にかけない。万一の機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出る場合があります。
- 給湯使用時は出湯管(蛇口)が熱くなるので、やけどに注意する。
- シャワーを使うときに最初に熱いお湯が出る場合があるので注意する。手で温度を確かめて湯温が安定してからお使いください。
- シャワー、給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない。突然、熱湯や冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。



お子様には十分な注意を

- 浴槽の循環口の付近でお湯に潜ったりしない。特に小さなお子様のいるご家庭ではお注意ください。思わぬ事故につながる場合があります。
- 浴槽にお湯張りしているときや沸かしているときに、お子様を浴室で遊ばせない。思わぬ事故につながる場合があります。



ガス接続について

- この機器のガス管の接続おねじ接続です。接続は配管技能者が行いますので、お買い上げの販売店または最寄りのガス会社へご相談ください。

分解しない

- 修理技能者以外の人による分解、修理・改造は絶対に行わない。異常作動して事故の原因となります。



分解禁止

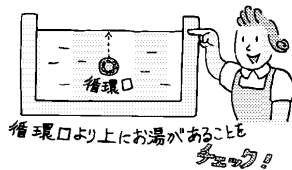
注意

用途についての注意

- 一般家庭での台所・シャワー・洗面などへの給湯、お風呂沸かし、暖房以外の用途には使用しない。思わぬ事故につながる場合があります。
- 車両・船舶への搭載しない。振動により機器が転倒し、火災や機器故障の原因となります。
- ユニットを取り付けの際は、ユニットの用途以外には使用しない。(ユニットに付属の取扱説明書をよくお読みください。)

空だき防止

- 追いだきスイッチを押すときは、必ず浴槽の循環口より上に湯(水)が入っていることを確かめる。水位が循環口より低いと、空だきによる機器の故障や浴槽の損傷などの原因となる場合があります。



ソーラー機器について

- ソーラー機器とは絶対に接続しない。夏期にソーラーの水温が高くなるとお湯の温度制御ができなくなり、高温のお湯がそのまま出ます。やけどをしたり機器の故障原因になります。



禁止



やけどに注意

- 機器の使用中または使用後はしばらくは、排気口とその周辺部に絶対に手を触れない。高温になっていますのでやけどのおそれがあります。特に小さなお子様のおられるご家庭ではご注意ください。



接触禁止

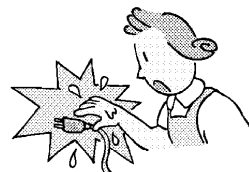


電気事故防止

- 電源コードを加工したり無理な力を加えない。感電、ショートや発火による火災のおそれがあります。
- 傷んだプラグ、コードは使わない。差込みがゆるいと感電や火災の原因になります。
- 電源プラグのほこりは、拭き取る。発火の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグをさわらない。感電のおそれがあります。



禁止



- コンセントから電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜く。コードを引っ張ると内部で断線して発熱や発火の原因になります。
- この機器は接地工事(アース)が必要なので、アースがされているか確認する。



アースを接続せよ

お願い

市販の補助用具について

- 事故防止のため、この機器の純正部品以外は使用しないでください。
- 水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。
- 市販品の湯冷め防止器などは使用しないでください。
- やけど対策上、サーモスタット付混合水栓の使用をお勧めします。
- 混合水栓にはさまざまな種類があります。使用方法は、混合水栓の取扱説明書をご覧ください。

リモコンの扱いについて

- リモコンは分解しないでください。誤動作や故障の原因となります。
- 台所リモコンには水をかけないでください。浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。スピーカ一部に水がかかると音声が小さくなる場合があります。
- リモコンはお子様がいらずらしないよう注意してください。



分解禁止

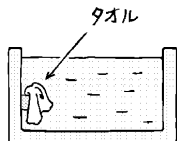


入浴時の注意

- 循環口を外して、お子様やおモチャ等を入れて遊ばないように注意してください。機器の故障の原因になります。
- 浴槽の循環口をタオルなどでふさがないでください。循環不良でお風呂沸かしができなくなったり、機器の故障原因になります。



禁止



タオル

飲用にお使いのときは

- 機器内に長時間たまった水(たとえば朝一番の使い始めのぬるい湯が出るまで)は、飲まないで雑用水としてお使いください。



凍結についての注意

- 凍結のおそれがあるときは、この取扱説明書のP. 49「冬期の凍結予防をするには」に従って処置してください。おこたると機器内の水が凍って機器が破損することがあります。

凍結したとき

- 凍結したままでは絶対に使用しないでください。
- 機器や配管が損傷した場合、高額な修理費がかかります(有料)。
- 凍結がとけたあと再使用するときは、P. 52「凍結したときは」の項以下の操作を行ってください。

別売の洗濯湯システム「RV-28/036-0643型」をお使いのときは

- 上記の機器を使用する際の洗濯運転中には、自動や追っぴきなど、お風呂に関連した動作のスイッチを押すと、「ピピピピ」と警告音が鳴って受け付けません。洗濯運転終了後、または洗濯運転を停止してから自動や追っぴきなどのスイッチを押してください。

雷が発生しているときの注意

- 雷が鳴り始めたらすみやかに運転を停止し、感電に注意して電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- 50分以上電源プラグをコンセントから抜いた場合は、リモコンの再設定(給湯温度・ふろ温度・ふろ水位・現在時刻・予約時刻等)を行い、表示を確認したあとご使用ください。



電源プラグを抜く



雷が鳴ったあと機器が作動しないとき

- 落雷の際に、機器内の漏電リレーが作動したことが考えられます。この場合は電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。それでも使用できないときはお買い上げの販売店、またはガス会社へご連絡ください。

断水のとき

- 断水のときは、給湯栓を閉じ、リモコンの運転スイッチを切ってください。

ガス事故防止のために

- 使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることをリモコンの燃焼表示で確認してください。

用途についての注意

- 本製品は家庭用です。業務用にお使いになると著しく寿命が短くなることがあります。

停電時または電源プラグを抜いたとき

- この機器は、停電時や電源プラグを抜いたときは使用できません。
- 停電時は給湯栓を閉じてください。
- 再通電したときは、リモコンの設定(給湯温度・ふろ温度・ふろ水位・現在時刻・予約時刻等)を行い、表示を確認したあとご使用ください。
- 50分以上の停電のときは、リモコンの再設定が必要です。
- 自動でお風呂を沸かしているときに、停電になると、自動運転が停止し、循環口からの湯が止まります。通電後、再度、運転スイッチを押し、自動スイッチを押してください。(→P. 23参照)



給湯栓を閉じる



入浴剤や洗剤についての注意

- 強酸、強アルカリの洗剤および、硫黄、酸を含んだ入浴剤は、機器の性能低下や熱交換器等が腐食する原因となりますので使用しないでください。入浴剤の含有成分等を確認し機器への悪影響がないものをご使用ください。
- ふろ用洗浄剤または乳白色や白濁する入浴剤のなかには、沈殿物が熱交換器にたまって異音が発生したり、フィルターやお湯の通路にたまって動作不良を起こすものがあります。沈殿物を生じないものでも熱交換器内で沸騰を起こし異音が発生することがあります。このような入浴剤はご使用を避けてください。
- 葉草やゆず、葉草入り入浴剤の場合は、葉草などがフィルターや機器内部につまることがありますので、ご使用を避けてください。



禁止

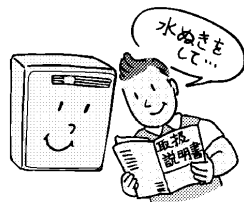


お使いいただく前に

お願い

長期間使用しないときは

- この取扱説明書P.50とP.52の「機器の水を抜く方法」に従って、水抜きを行ってください。水が長いあいだ流れないと、一瞬濁ったお湯が出たり、冬場に凍結する場合があります。



乾電池に関するご注意

- 乾電池を使用しているガス機器を大型ゴミなどで廃棄される場合は必ず乾電池を取り外してください。そのまましておきますと、思わぬ事故になることがあります。

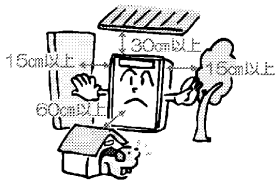
日常の点検・お手入れ

- 日常の点検、お手入れをしてください（詳しくはP.53をご覧ください）。
- 故障または破損したと思われるときは使用しないでください。このときご家庭で修理せず、お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。
- 循環ろフィルターはこまめに掃除してください。浴槽内の循環ろフィルターが詰まると、浴槽の湯温が不均一になったり、沸き上がる前に消火することがあります。
- 浴槽や洗面台が、水中の微量の銅イオンと脂肪分（湯アカ）により青く着色することがあります。日々、浴槽や洗面台のお手入れをするとともに、万ー着色した場合はクレンザーやアンモニア水（10%程度）等で拭き取ってください。
- オーバーフロー配管の先から、スムーズに排水されるか点検してください。ゴミ等によって閉塞されている場合は掃除を行ってください。
- 不凍液は経年劣化しますので毎シーズン初めにお買い上げの販売店、または最寄りのガス会社にチェックを依頼して、3年に1回交換してください。

お願い 設置する場所や状況について

可燃物との離隔距離

- 機器を設置する場所の周囲の壁、天井などが防火上安全なものであるか確認し、可燃性の部分から十分離れて設置してください（不明な点は販売店へご相談ください）。



給排気について

- 機器は給気・排気が十分できる場所に設置してください。給排気が不十分な場所に設置すると不完全燃焼の原因となります。

設置場所について

- 設置場所をお決めになるときは近隣の家が運転音（燃焼音、燃焼用送風機、ポンプ回転音）で迷惑にならない場所に設置してください（工事担当者にご相談ください）。
- 足場などを組んだり、ハンゴ、脚立を使わずに天井・メンテナンスができない高所などに設置しないでください。メンテナンスをお断りすることがあります。

お願い 設置する場所や状況について

塩ビ管の使用について

- 給水・給湯配管に塩ビ管を使わないでください。機器の使用直後に熱交換器の後沸きにより塩ビ管が破裂し、熱湯がふき出したり、多量の水漏れの原因となります。（ただし、オーバーフロー配管は除きます。）

排気ガス

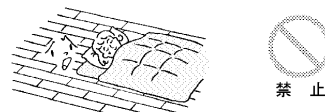
- 排気ガスが直接建物の外壁やアルミサッシなどに当たらないよう施工してください。外壁が変色したりアルミサッシが腐食したりするおそれがあります。
- 排気口の周囲には、排気口からの排気ガスによって加熱されて困るもの（危険物・植物・ペットなど）を置かないでください。（寒い日は排気ガスが白い煙のように見えることがあります。）



警告 床暖房についての注意

やけどに注意

- 長時間、皮膚の同じところに触れて使用しない。低温やけどの原因となります。
〈次のような方は特に注意〉
・お子様 ・深酒、疲労の激しい方
・お年寄り ・皮膚の弱い方
・眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方
- 乳幼児や身体の不自由な方にかけ添いなしでは使用しない。低温やけどのおそれがあります。



塩害

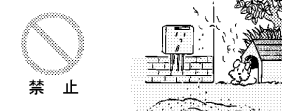
- 海岸近くに設置するときは、潮風にさらされる場所を避けてください。機器が腐食し、故障の原因となります。

地下水や温泉水、井戸水の注意

- この機器は上水道用です。地下水や温泉水、井戸水を使用される場合は施工前に十分、水質を確認してください。水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着するなど、耐久性を損なう場合や、機器が正しく作動しないことがあります。

ほこり

- 砂や油煙、ペットの毛など、ほこりのたちやすい場所には設置しないでください。ほこりが給気口をふさいで、燃焼用の送風機の性能を低下させ、不完全燃焼の原因となります。



火災予防

- 床暖房の上にスプレー缶、ライター等を置かない。爆発や火災のおそれがあります。



床についての注意

- 床暖房を設置している床面に、突起物（釘・画びょう・きり・ダニ防虫剤の注射針・はさみなど）を落としたり刺したりしないでください。水漏れの原因となります。



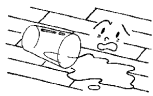
⚠️ 注意 床暖房についての注意

床についての注意

- 床面に水などがこぼれたらすみやかに拭きとる
- 床面に水、薬品、しょう油などをこぼしたままにしておきますと、床暖房の放熱板が腐食することがありますので、すみやかに拭きとってください。



禁止



家具などを直接床に置かない

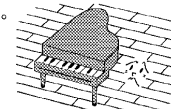
- 床暖房の上に、調度品、家具などを置きますと家具等に熱がこもり、ひずみ等が発生するおそれがあります。

重いものはそのまま置かない

- ピアノなど重量物にはバットなどを敷いて一箇所に荷重が物からないように設置してください。床が破損し、水漏れのおそれがあります。



禁止



床へは衝撃を加えない

- 床が破損し、水漏れのおそれがあります。



禁止



床仕上材の上に敷物を敷かない

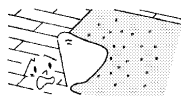
- 木質フローリングをお使いの場合、カーペットなどの敷物を敷かないでください。性能が発揮できない場合や、床暖房の熱がこもって、フローリングが変形、変色することがあります。

ホットカーペットとの併用はしない

- 床仕上材が変形、変色するおそれがあります。



禁止



用途についての注意

- 床暖房を他の目的に使用しない。特殊な用途（例えば衣類の乾燥や動物の飼育、植物の栽培、食品の保存など）には使わないでください。



禁止

カーペットの張替えについて

- 張替える場合には床暖房専用のものを使用し、床暖房を破損しないように両面接着テープがグリッパーにて固定するようにしてください。釘あるいはひょうで固定するのは避けてください。また、交換を考えると、全面接着することは避けてください。



カーペット以外のものの張替えについて

- 仕上材を張替える場合には、お買い上げの販売店または、最寄りのガス会社にご相談ください。



床下防腐処理について

- 床暖房および配管類に処理剤が付着すると腐食することがありますので注意してください。

床暖房以外の放熱器についての注意は、放熱器の取扱説明書にあります。放熱器に取扱説明書がついている場合はよくお読みください。

体脂肪測定について

⚠️ 警告

- 減量や運動療法などを行う場合は、自分だけで判断せず、医師か専門家の指導を必ず受けてください。自己判断は、健康を害するおそれがあります。



⚠️ 注意

- 業務用（病院やスポーツジムなど）には使用しないでください。業務用に要求される機能は備えていません。
- この機器は薬事法に定められた医療用具ではありません。
- 測定した体脂肪率はあくまでも、目安としてご使用ください。

お願い

- 浴槽の形状によっては誤差が大きくなる場合があります。市販の浴槽以外（例えば、岩ぶろのように内側がデコボコしているもの、市販の1600タイプ（内寸1400×800）の浴槽より大きい浴槽）をご使用になる場合は、お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。
- 次のような方は、本来の体脂肪率と、大きな差がでることがあります。体脂肪率の変動の傾向をチェックする目的でお使いください。



成長期の児童



高齢者・閉経以降の女性



むくみ症の人



骨の密度が非常に低い骨粗しょう症患者



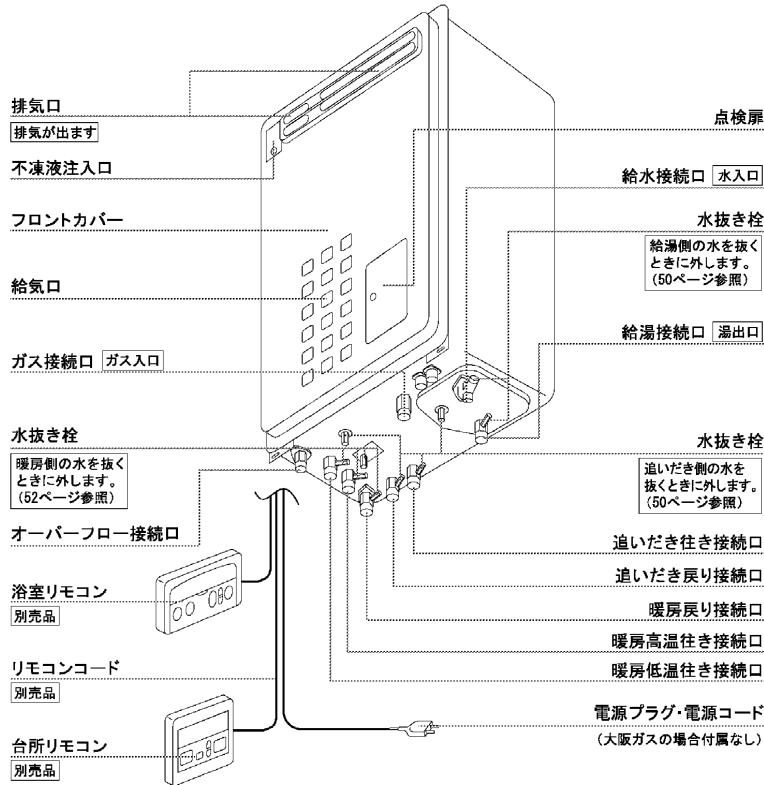
妊娠中の人



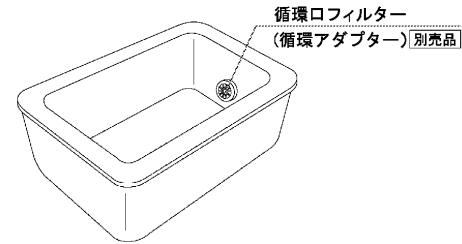
人工透析患者

各部の名称とはたらき

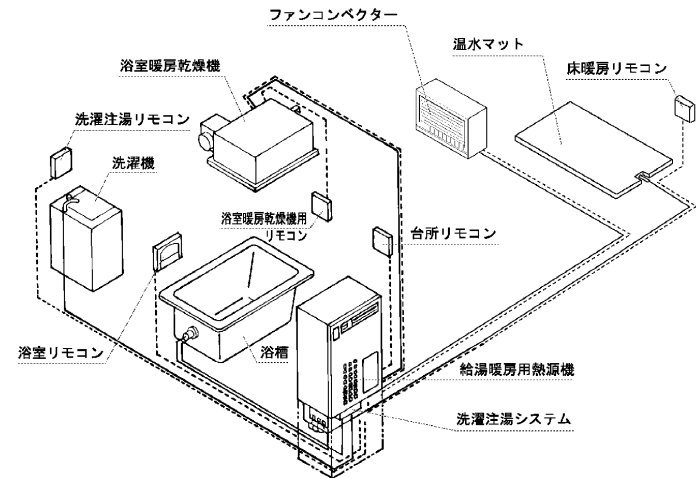
■機器本体



■浴槽（別売品）



■システム例



※お使いいただく前に

■浴室リモコン (浴室に設置して使用します)

給湯やおふろ沸かしなど、すべての操作を浴室リモコンで行います。台所リモコン、増設リモコンを使うと、台所や他の部屋から操作 (一部の操作) することもできます。通常はふたを閉じておいてください。

自動ランプ

自動運転中に点灯 (自動でおふろを沸かすとき、保温に入る前はアカ、保温に入るとミドリになります) します。
(→P. 23, 24参照)

自動スイッチ

設定した温度・水位で自動的におふろを沸かします。
(→P. 23参照)

ふた

運転ランプ

運転「入」のとき点灯 (ミドリ) します。

運転スイッチ

操作するとき最初に「入」にします。「入」にすると運転ランプが点灯します。

予約スイッチ

設定した時刻におふろに入れるようにおふろを沸かすとき押します。(→P. 41, 42参照)

ぬるくスイッチ

ぬいおふろをぬるくするときに押します。
(→P. 32参照)

ぬるくランプ

ぬるく運転中に点灯 (ミドリ) します。
(→P. 32参照)

たし湯ランプ

たし湯中に点灯 (アカ) します。(→P. 33参照)

たし湯スイッチ

おふろのお湯を増やしたいときに押します。
(→P. 33参照)

設定スイッチ

現在時刻、ふろ温度、保温時間、ふろ水位、予約時刻、音量などの設定を切替えるときに押します。
(→P. 18, 20, 21, 22, 40, 42, 43, 45, 46参照)

体脂肪スイッチ

体脂肪を測定するとき、個人データを入力するときに押します。(→P. 35, 36, 37, 38参照)

呼び出しランプ

呼び出し中に点灯、点滅 (オレンジ) します。

呼び出しスイッチ

押すと浴室外にある台所リモコンに呼び出しチャイムと呼び出し音声「おふろで呼んでいます」が流れます。

上下スイッチ

個人データを調節するときに押します。
(→P. 35, 36, 37参照)

上下スイッチ

給湯温度を調節するときに押します。(→P. 29参照)

現在時刻、予約時刻、ふろ温度、ふろ水位、保温時間、音量などを調節するときに押します。
(→P. 18, 20, 21, 22, 40, 43参照)

追いだきランプ

追いだき中に点灯 (オレンジ) します。

追いだきスイッチ

おふろがぬるくて熱くしたいときに押します。(→P. 31参照)

優先スイッチ

給湯温度調節の優先を台所リモコン、または浴室リモコンに切替えるときに押します。
(→P. 28参照)

■浴室リモコンの画面表示

浴室リモコンの画面表示には以下のようなものがあり、設定した内容を確認することができます。
※図のリモコンの画面表示は説明用で、実際の運転状態を示すものではありません。

男女表示
性別を表示します。

体積表示
体積のときに表示します。

体脂肪表示
体脂肪率のときに表示します。

優先表示
優先があるときに表示します。

給湯燃焼表示
給湯燃焼中に表示します。

給湯温度表示
給湯の設定温度を℃で表示します。

年齢表示
年齢を才で表示します。

身長表示
身長をcmで表示します。

体重表示
体重をkgで表示します。

体積表示
体積をLで表示します。

体脂肪率表示
体脂肪率を%で表示します。

現在時刻表示
現在時刻を表示します。

予約時刻表示
おふろが沸く時間を表示します。

ふろ水位表示
おふろの設定水位をcmで表示します。

音量表示
音量を数字で表示します。

予約表示
予約スイッチが「入」のとき表示します。

スピーカー
ふろ温度表示
おふろの沸き上げ設定温度を℃で表示します。

保温時間表示
おふろの設定保温時間を表示します。

ふろ燃焼表示
ふろ燃焼中に表示します。

■台所リモコン (暖房スイッチなしタイプ) MC-613 (別売品)

給湯のスイッチを入れたり、ふろ沸かしの自動運転などが操作できます。

優先ランプ
台所リモコンに優先があるとき点灯 (ミドリ) します。

保温ランプ
ふろの保温中に点灯 (ミドリ) します。(→P. 24参照)

スピーカー
浴室リモコンで呼び出しスイッチが押されたときや、設定の状態、注意事項などを警告音や音声でお知らせします。

自動ランプ
自動運転中に点灯 (アカ) します。
(→P. 23参照)

自動スイッチ
ふろ自動運転をするときに押します。
(→P. 23参照)

音量スイッチ
音量 (音声) を調節するときに押します。
(→P. 46参照)

給湯温度表示
給湯の設定温度を表示します。

暖房/ふろ燃焼ランプ
ふろ燃焼中に点灯 (アカ) します。

給湯燃焼ランプ
給湯燃焼中に点灯 (アカ) します。

静音暖房ランプ
静音暖房が設定されているとき点灯 (ミドリ) します。
(→P. 48参照)

運転ランプ
運転「入」のとき点灯します。

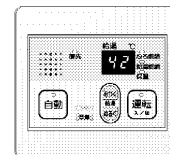
運転スイッチ
台所リモコンを「入」にするときに押します。

上下スイッチ
給湯温度を調節するときに押します。
(→P. 29参照)

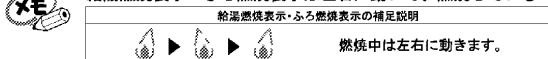
静音暖房の運転モードにするとき同時に押します。
(→P. 48参照)

■増設リモコン SC-613/138-3053型 (別売品)

浴室や台所以外の部屋から、運転スイッチの「入」/「切」、給湯温度調節、自動運転が操作できます。各部のはたらきや使い方は台所リモコンと同じです。



給湯燃焼表示・ふろ燃焼表示は左右に動いて、燃焼していることをお知らせします。



■台所リモコン（暖房スイッチありタイプ）MC-614（別売品）

給湯のスイッチを入れたり、ふろ沸かしの自動運転、暖房運転などが操作できます。

優先ランプ

台所リモコンに優先があるとき点灯（ミドリ）します。

保温ランプ

ふろの保温中に点灯（ミドリ）します。（→P. 24参照）

スピーカー

浴室リモコンで呼び出しスイッチが押されたときや、設定の状態、注意事項などを警告音や音声でお知らせします。

自動ランプ

自動運転中に点灯（アカ）します。（→P. 23参照）

自動スイッチ

ふろ自動運転をするときに押します。（→P. 23参照）

暖房スイッチ

暖房運転をするときに押します。（→P. 47参照）

音量スイッチ

音量（音声）を調節するときに押します。（→P. 44参照）

給湯温度表示
給湯の設定温度を表示します。

暖房/ふろ燃焼ランプ
ふろ燃焼中に点灯（アカ）します。

給湯燃焼ランプ

給湯燃焼中に点灯（アカ）します。

暖房ランプ

暖房運転中に点灯（アカ）します。静音暖房モードで暖房運転中には（オレンジ）、静音暖房モードで暖房停止中には（ミドリ）のランプが点灯します。（→P. 47参照）

運転ランプ

運転「入」のとき点灯します。

運転スイッチ

台所リモコンを「入」にするときに押します。

ON・OFFスイッチ

給湯温度を調節するときに押します。（→P. 28参照）
静音暖房の運転モードにするとき同時に押します。（→P. 48参照）

■台所リモコン（浴室予備暖房スイッチありタイプ）MC-615（別売品）

給湯のスイッチを入れたり、ふろ沸かしの自動運転、浴室予備暖房などが操作できます。

優先ランプ

台所リモコンに優先があるとき点灯（ミドリ）します。

保温ランプ

ふろの保温中に点灯（ミドリ）します。（→P. 24参照）

スピーカー

浴室リモコンで呼び出しスイッチが押されたときや、設定の状態、注意事項などを警告音や音声でお知らせします。

自動ランプ

自動運転中に点灯（アカ）します。（→P. 23参照）

自動スイッチ

ふろ自動運転をするときに押します。（→P. 23参照）

浴室予備暖房スイッチ

浴室予備暖房をするときに押します。（→P. 48参照）

音量スイッチ

音量（音声）を調節するときに押します。（→P. 44参照）

給湯温度表示
給湯の設定温度を表示します。

暖房/ふろ燃焼ランプ
ふろ燃焼中に点灯（アカ）します。

給湯燃焼ランプ

給湯燃焼中に点灯（アカ）します。

浴室予備暖房ランプ

浴室予備暖房中に点灯（アカ）します。静音暖房モードで浴室予備暖房中には（オレンジ）、静音暖房モードで浴室予備暖房停止中には（ミドリ）のランプが点灯します。（→P. 48参照）

運転ランプ

運転「入」のとき点灯します。

運転スイッチ

台所リモコンを「入」にするときに押します。

ON・OFFスイッチ

給湯温度を調節するときに押します。（→P. 28参照）
静音暖房の運転モードにするとき同時に押します。（→P. 48参照）

■大阪ガスのリモコン組み合わせについて

品名	形式
浴室・台所リモコンセット	138-3050 (台所リモコン:暖房スイッチなしタイプ)
	138-3051 (台所リモコン:暖房スイッチありタイプ)
	138-3052 (台所リモコン:浴室予備暖房スイッチありタイプ)

ご利用前の準備

はじめてお使いになるときは、まず機器の準備をします。以下のような手順で準備ができたら、リモコンの現在時刻をセットします。

■機器の準備

- この取扱説明書のP. 53の内容に従って、機器や機器周辺の点検・確認を行います。
- 給水元栓を全開にします。
機器の下部にあります。
- 給湯栓を開け、水が出ることを確認したら閉じます。
- ガス栓を全開にします。
機器の下部にあります。
- 電源プラグをコンセントに差し込みます。
コンセントは機器周辺にあります。

■リモコンの時刻を合わせるには リモコンの時刻表示を現在時刻に正しくセットします。

- 1 運転スイッチを「入」にします。
運転スイッチを押します。

- 2 浴室リモコンのふたを開け、設定スイッチを押します。
時刻表示が点滅し、音声ガイドが“現在時刻です。上を押すと時の位が変わります。下を押すと分の位が変わります。”と2回お知らせします。

- 3 (上) スイッチ・(下) スイッチを押して、現在時刻を合わせます。
(上) スイッチは時の位、(下) スイッチは分の位が調節できます。
図は午前10時15分にセットしたことを示します。
設定したあと何もスイッチを押さないと約5秒たつと、“現在時刻セットされました。”と音声ガイドがお知らせします。

■ご注意ください

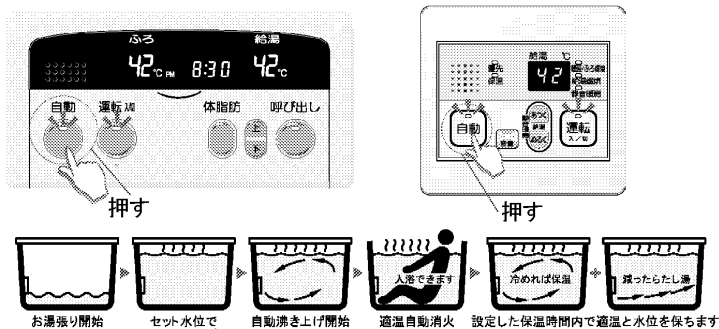
- 工場出荷時の時刻表示は「AM1:00」になっています。
- 初回の時刻合わせは、設定スイッチを1回押せば、次の操作ができます。その後、時刻を直したい場合は、設定スイッチを5回押してください。



- (上) スイッチ (下) スイッチは、押し続けると数字が連続して変わります。
- 時刻表示が点滅しているとき、何のスイッチも押さずに5秒たつと元の状態に戻ります。

お風呂を沸かすには

- ふろ自動運転について ふろ自動運転とは、浴室リモコンや台所リモコンの自動スイッチを押すと、以下の動作を機器が自動的に行うものです。お湯の入れ過ぎや沸かし過ぎがなく、上下均一に沸きます。



はじめてお使いのときは、以下の設定で自動運転されます。()内はリモコンの表示を示します。

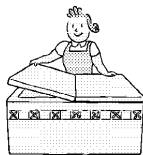
- ふろ温度 42℃ (42.) ●ふろ水位 約40cm (40^{cm}) ●保温時間 6時間 (6)
- これらをお好みに応じた値にセットすることができます。
一度セットすれば、次回からは自動スイッチを押すだけで、お風呂が沸きます。

- 沸かす前の準備と確認 ふろ自動運転を行う前の準備をします。

- 1 排水栓をします。
お風呂を沸かす前に必ず、排水栓をしてください。



- 2 浴槽のふたをします。
浴槽にふたをしたままお湯張りができます。



- 排水栓を忘れると、自動運転中、浴室リモコンに“252”か“032”が点滅し(台所リモコンには“25”か“03”とふろ然焼ランプ(アカ)が点滅し)、運転が停止します。この場合は、排水栓をして運転スイッチを「切」にし、3秒経過してから再度運転スイッチを「入」にして自動運転を行ってください。

●ご注意ください

- 保温時間内にお風呂に入っているときは、湯温を保つため、突然循環口より熱いお湯が出る場合がありますので、注意してください。
- 保温中で自動たし湯をしているときは、シャワー・給湯を使用すると自動たし湯が一時的に止まります。

お風呂に水を入れて沸かし、ゆるくなったらまた沸かし、という浴室を行ったり来たりする面倒な作業はもうありません。「ふろ自動運転」により、スイッチをワンタッチするだけで簡単にお風呂が沸かせます。

- ふろ温度の設定 浴槽に張るお湯の温度をセットします。

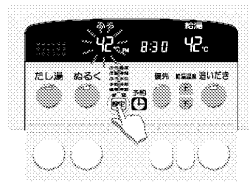
- 1 浴室リモコンが「入」になっていて、画面が表示されているか確認します。



リモコンが「切」のときは、運転スイッチを押します。

- 2 浴室リモコンのふたを開け設定スイッチを1回押します。

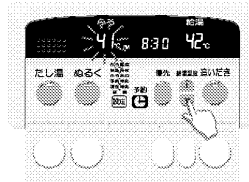
ふろ温度表示が点滅します。音声ガイドが“ふろ温度です。上を押すと高くなります。下を押すと低くなります。”と2回お知らせします。



- 3 ふろ温度を高くしたいときは(上)スイッチを、低くしたいときは(下)スイッチを押します。

(上)スイッチ、(下)スイッチはふろ温度表示が点滅している間(約5秒間)に押します。スイッチを1回押すたびに1℃ずつふろ温度が上下します。37℃~48℃の範囲(12段階)で設定できます。

ご使用目安	ぬるい 37℃~39℃	標準 40℃~42℃	あつい 43℃~48℃
-------	----------------	---------------	----------------



設定したあと何もスイッチを押さないで約5秒たつと、ふろ温度表示の点滅が止まり、音声ガイドが“ふろ温度セットされました。”とお知らせします。

●ご注意ください

- ふろ温度を設定範囲外に設定しようとすると“ビビビビ”と警告音が鳴ります。



- ふろ温度、保温時間、ふろ水位の各設定は記憶されるので、次回からはセットする必要がありません。ただし、電源プラグを抜いたり停電などによって50分以上通電がない場合は、再セットが必要です。
- ふろ温度は、台所リモコン、増設リモコンでは設定できません。
- 設定スイッチを順に押して「ふろ温度」「保温時間」「ふろ水位」を続けてセットすることもできます。セットすると音声ガイドが“ふろ温度、保温時間、ふろ水位セットされました。”と設定した項目についてお知らせします。
- 上記のように続けてセットする場合、設定スイッチは以下のように操作します。

設定スイッチ 1: 設定 2: 設定 3: 設定 4: 設定 5: 設定 6: 設定 7: 設定 8: 設定 9: 設定 10: 設定 11: 設定 12: 設定 13: 設定 14: 設定 15: 設定 16: 設定 17: 設定 18: 設定 19: 設定 20: 設定 21: 設定 22: 設定 23: 設定 24: 設定 25: 設定 26: 設定 27: 設定 28: 設定 29: 設定 30: 設定 31: 設定 32: 設定 33: 設定 34: 設定 35: 設定 36: 設定 37: 設定 38: 設定 39: 設定 40: 設定 41: 設定 42: 設定 43: 設定 44: 設定 45: 設定 46: 設定 47: 設定 48: 設定 49: 設定 50: 設定 51: 設定 52: 設定 53: 設定 54: 設定 55: 設定 56: 設定 57: 設定 58: 設定 59: 設定 60: 設定 61: 設定 62: 設定 63: 設定 64: 設定 65: 設定 66: 設定 67: 設定 68: 設定 69: 設定 70: 設定 71: 設定 72: 設定 73: 設定 74: 設定 75: 設定 76: 設定 77: 設定 78: 設定 79: 設定 80: 設定 81: 設定 82: 設定 83: 設定 84: 設定 85: 設定 86: 設定 87: 設定 88: 設定 89: 設定 90: 設定 91: 設定 92: 設定 93: 設定 94: 設定 95: 設定 96: 設定 97: 設定 98: 設定 99: 設定 100: 設定

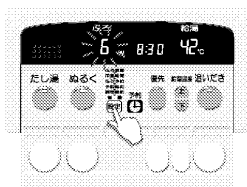
基本操作の仕方

お風呂を沸かすには

■保温時間の設定 浴槽のお湯をどのくらいの時間保温するかをセットします。

1 浴室リモコンのふたの内側にある設定スイッチを2回押します。

保温時間表示が点滅します。音声ガイドが“保温時間で、上を押すと長くなります。下を押すと短くなります。”と2回お知らせします。

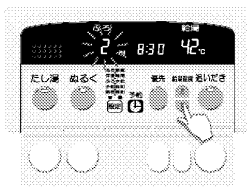


2 保温時間を長くしたいときは(上)スイッチを短くしたいときは(下)スイッチを押します。

(上) スイッチ、(下) スイッチは、保温時間表示が点滅している間(約5秒間)に押します。スイッチを1回押すたびに以下の範囲で保温時間が設定できます。

0 1 2 3 4 5 6 7 8 (単位:時間)

設定したあと何もスイッチを押さないと約5秒たつと、保温時間表示の点滅が止まり、ふろ温度表示に変わります。音声ガイドが“保温時間セットされました。”とお知らせします。



●ご注意ください

●保温時間や、ふろ水位を設定範囲外に設定しようとすると“ビビビビ”と警告音が鳴ります。

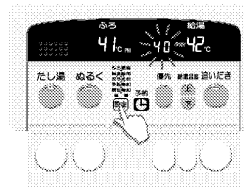


- 工場出荷時の保温時間は6時間になっています。
- 保温をしない場合は、保温時間を“0”に設定してください。
- 保温時間やふろ水位は、台所リモコン、増設リモコンでは設定できません。

■ふろ水位の設定 浴槽のお湯の水位をセットします。ふろ水位とは、浴槽に入れるお湯の量のことです。

1 浴室リモコンのふたの内側にある設定スイッチを3回押します。

ふろ水位表示が点滅します。音声ガイドが“ふろ水位です。上を押すと高くなります。下を押すと低くなります。”と2回お知らせします。

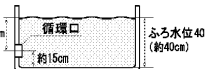


2 ふろ水位を高くしたいときは(上)スイッチを、低くしたいときは(下)スイッチを押します。

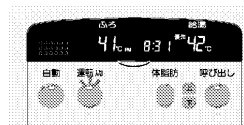
(上) スイッチ、(下) スイッチは、ふろ水位表示が点滅している間(約5秒間)に押します。ふろ水位はcm単位です。スイッチを1回押すたびに以下の16段階が設定できます。

〈水位の目安〉浴槽の形状などにより、実際の水位と異なります。
30 32 34 36 38 40 42 44 46 48 50 52 54 56 58 60
設定したあと何もスイッチを押さないと約5秒たつと、ふろ水位表示の点滅が止まり、現在時刻表示に変わります。音声ガイドが“ふろ水位セットされました。”とお知らせします。

ふろ水位の目安 ふろ水位を40に設定した場合
湯面は循環口の中心から約25cmのところに なります。ただし浴槽の形状などにより、実際の水位と異なる場合があります。



3 浴室リモコンのふたを閉じます。



- 表示されるふろ温度やふろ水位は、実際とは多少異なる場合があります。表示は目安としてお考えください。なお、ふろ水位は循環口の中心が浴槽下面から約15cmを目安にしています。
- 浴槽の種類や施工条件によって、ふろ水位を高めにセットするとあふれる場合があります。最初はふろ水位40(工場出荷時)で自動運転し、そのときの実際のふろ水位を確認してからお好みのふろ水位に調節することを勧めます。
- 体脂肪率測定のため、人が入っても浴槽から水があふれないようにふろ水位を設定してください。

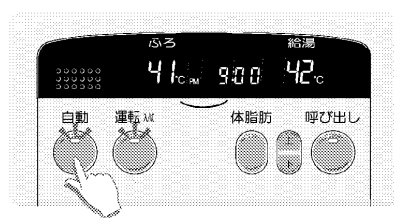
例 大人が入浴した場合、およそ10cm水位が上昇することが考えられます。ふろ水位設定が高すぎると入浴時に浴槽からお湯があふれることがあります。

お風呂を沸かすには

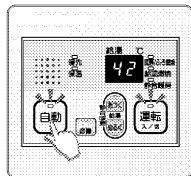
- 自動運転を行う お好みの設定ができたなら、ふろ自動運転でお風呂を沸かします。浴室リモコン、台所リモコンのどちらからでも操作できます。

1 自動スイッチを押します。

リモコンの自動ランプ（アカ）が点灯します。台所リモコンでは、音声ガイドが“自動でお風呂を沸かします。お風呂の栓はしましたか。”と2回お知らせします。



点灯



浴室リモコンの画面表示が以下ようになって設定内容をお知らせします。

表示例) ふろ温度表示 41℃ ⇒ ふろ水位 44cm ⇒ 3秒後 ⇒ ふろ温度表示 41℃

しばらくすると、浴槽の循環口からお湯が出てきます。

給湯燃焼表示 が表示されます。

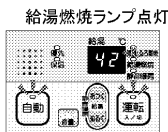
台所リモコンでは給湯燃焼ランプ（アカ）が点灯して、お風呂のお湯張りが始まったことが確認できます。



給湯燃焼表示

設定水位に近くなると、

台所リモコンからチャイムが鳴り、音声ガイドが“もうすぐお風呂に入れます。”と、2回お知らせします。



給湯燃焼ランプ点灯

●ご注意ください

- 別売の洗濯注湯システム「RV-28/036-0364型」を設置している場合、洗濯運転中にふろ自動運転を行うことはできません。自動スイッチを押すと“ピピピピ”と警告音が鳴って受け付けません。洗濯運転終了後、または洗濯運転を停止させてから、自動スイッチを押してください。
- 自動運転でお風呂を沸かしているときに、停電になると自動運転が停止し、循環口からの湯が止まります。通電後、再度、運転スイッチと自動スイッチを押してください。
- 以下の場合は“もうすぐお風呂に入れます。”の音声ガイドが流れません。
 1. 予約運転でふろ自動運転を行ったとき。
 2. 残り湯があってもふろ自動運転を行った場合に現在のふろ温度が設定温度に近いか高いとき。

お風呂の湯を循環させて沸かします。

浴室リモコンでは給湯燃焼表示 が消え、ふろ燃焼表示 が表示されます。台所リモコンでは給湯燃焼ランプ（アカ）が消灯し、暖房 / ふろ燃焼ランプ（アカ）が点灯します。

設定されている温度でお風呂が沸き上がります。

浴室リモコンではふろ燃焼表示 が消え、自動ランプがアカからミドリに変わります。台所リモコンでは暖房 / ふろ燃焼ランプ（アカ）が消灯し、保温ランプ（ミドリ）が点灯します。お湯の温度がふろ温度から給湯の設定温度に戻ります。

浴室リモコン・台所リモコンからチャイムが鳴り、音声ガイドが“お風呂が沸きました。”と2回お知らせします。給湯温度を50℃、55℃、60℃のいずれかに設定している場合は、浴室リモコンでは、“お風呂が沸きました。”というお知らせの代わりに、“熱い温度にセットされました。注意してください。”と2回お知らせします。

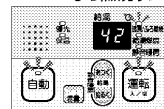
入浴できます。

浴槽に入るときは、十分かきまぜてから手で温度を確認して入浴する。

ふろ燃焼表示



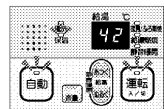
ふろ燃焼ランプ点灯



ランプがミドリになると保温中です。



保温ランプ点灯



- お湯張り時の循環口からのお湯は、「給湯」の設定温度ではなく「ふろ」の設定温度で出ます。お風呂の沸かし上げ中は循環口の周囲が熱くなっていることがありますのでご注意ください。
- 自動運転のお湯張り中に、循環口からお湯が出たり止まったりすると共に、浴室リモコンの給湯燃焼表示 がついたり消えたりすること（台所リモコンの給湯燃焼ランプがついたり消えたりすること）は異常ではありません。
- 自動運転のお湯張り中に台所や洗面所などでお湯を使うと、ふろ温度の設定温度でお湯が出ます。またその際、お湯は分配されるので、お湯張り時間は長くなります。
- 浴槽の残り湯がない状態で自動運転をするとお湯が出る前にポンプの運転音が聞こえることがありますが異常ではありません。

お風呂を沸かすには

設定した保温時間内で、浴槽の湯温とふろ水位を保ちます。

約15～30分の間隔で自動的に設定ふろ温度までお風呂を沸かして保温します。
また、ふろ水位が下がっていると自動的に設定水位までたし湯し、設定ふろ温度に沸かします。



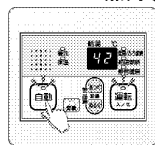
設定した保温時間を過ぎると、「ふろ自動運転」が停止します。
浴室リモコンは自動ランプ（ミドリ）が消灯します。
台所リモコンは自動ランプ（アカ）、保温ランプ（ミドリ）が消灯します。

■沸かし直しをするには 保温時間が過ぎたあとの残り湯を沸かし直します。

1 浴室リモコンまたは台所リモコンの自動スイッチを押します。

各リモコンでは自動ランプ（アカ）が点灯します。

お風呂が沸くまでの状態は、「ふろ自動運転」と同じです。
詳しくはP. 23「自動運転を行う」をご覧ください。



点灯する

点灯する

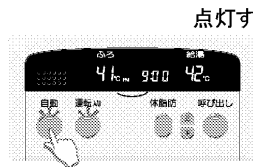


- 残り湯がある場合はすぐにお湯張りをはじめません。これは残り湯の水位を機器が確認するためで、異常ではありません。
- 保温中は、暖房 / ふろ燃焼ランプや給湯燃焼ランプが点灯することがあります。
- 保温中でもふろ温度の設定を変更することができます。

■次回からの毎回の操作 ふろ温度やふろ水位などの設定は記憶されています。設定を変更したいとき以外は、毎回ふろ自動運転で簡単にお風呂が沸かせます。

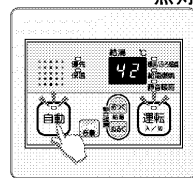
1 浴室リモコンまたは台所リモコンに給湯温度が表示されているか確認します。

表示されていないときは、運転スイッチを押します。



点灯する

2 自動スイッチを押します。
各リモコンで自動ランプ（アカ）が点灯し、ふろ自動運転が始まります。



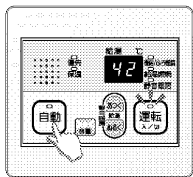
点灯する

自動運転を停止するには もう一度自動スイッチを押します。

浴室リモコンでは自動ランプ（沸き上がりまではアカ、保温状態ではミドリ）が消灯します。
台所リモコンでは自動ランプ（アカ）、保温ランプ（ミドリ）が消灯します。



消灯する



消灯する



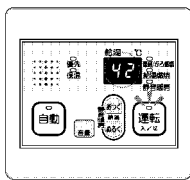
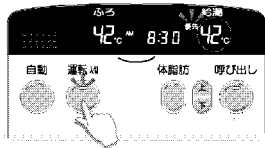
- ふろ自動運転を停止する場合、燃焼表示  がしばらく表示していることがありますが、故障ではありません。

お湯を使うには

■操作の基本 リモコンを「入」にして給湯栓をあげるだけの簡単操作でお湯が使えます。

1 浴室リモコンまたは台所リモコンに給湯温度が表示されているか確認します。

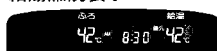
表示されていないときは、給湯温度を確認運転スイッチを押します。



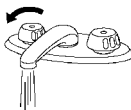
2 給湯栓を開けます。

しばらくしてお湯が出ます。はじめてお使いになるときの給湯温度は42°Cに設定されています。浴室リモコンには給湯燃焼表示^①が表示されます。台所リモコンでは給湯燃焼ランプ（アカ）が点灯します。

給湯燃焼表示

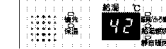


給湯燃焼ランプが点灯



お湯を止めるには

給湯栓を閉じます。お湯が止まると、浴室リモコンでは給湯燃焼表示^①が消え、台所リモコンでは給湯燃焼ランプ（アカ）が消灯します。（ただし、他の給湯栓が使用中のときや、自動運転のお湯張り中は消えません。）



▲警告 ●給湯、シャワー等を使うときは、給湯温度を確認し、手で温度を確かめてから使う。やけどのおそれがあります。

●ご注意ください

●給湯栓を閉じても機器の燃焼用ファンモーターがしばらく回転しますが、故障ではありません。

●ご注意ください

●使いはじめは給湯配管の水が流れ出るまでしばらくお湯が出ません（配管の長さによりお湯が出るまでの時間が異なります）。
●給湯栓をしぼり過ぎると、熱いお湯が出たり、燃焼が停止して水になることがあります。
●水温が30°C近くなる夏期では、低温にセットしても給湯栓の湯量が少なくお湯温度が高くなります。この場合は給湯栓をさらに開けて湯量を多くするか、水と混合してお使いください。

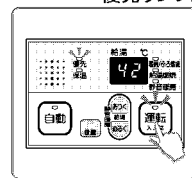
おふろのシャワーや上がり湯のほか、台所や洗面所などで使う給湯の操作について説明します。給湯は、浴室リモコン、台所リモコン、増設リモコンのいずれからでも操作できます。

■優先の切替えについて 台所の給湯温度と同じ温度で浴室のシャワーを使うと熱い場合があります。給湯温度を調節できるリモコンを「優先」と呼び、リモコンのどちらか一方を優先にできます。シャワーを使うときは、浴室リモコンを優先にし、浴室リモコンで設定した湯温でシャワーを使えます。また、優先を切替えることを「優先切替」といいます。

1 入浴しない時間帯など、台所・洗面所のお湯を頻繁に使うときは、最初に台所リモコンの運転スイッチを押します。

優先ランプ（ミドリ）が点灯します。台所リモコンが優先となり、台所リモコンでお湯の温度調節ができます。

優先ランプが点灯



2 浴室リモコンが優先のときに、台所リモコンを優先にするには浴室リモコンの優先スイッチを押します。

優先スイッチは、押すごに優先が台所リモコン→浴室リモコンと切替わります。

優先表示が点灯→浴室リモコンが優先
優先表示が消灯→台所リモコンが優先



●お願い ●運転スイッチを「切」にして再度「入」に入れ直すと、そのリモコンを優先にすることができます。ただし、この方法で優先を台所リモコンに切替えると、ふろの自動運転や追い上げ運転などが運転中だった場合、すべて停止してしまいますのでご注意ください。優先切替は、浴室リモコンの優先スイッチで行うことをお勧めします。

●ご注意ください

浴室でシャワーを使用するときは浴室リモコンを優先にして、給湯温度表示を確認してください。なお、浴室リモコンが優先のときは、台所リモコンで給湯温度の調節はできません。

●別売の台所リモコン・増設リモコンを設置していない場合は、浴室リモコンにのみ優先があります。
●別売の増設リモコン（SC-613/138-3053型）を設置している場合
◎台所リモコンが優先のときは、増設リモコンにも優先があります。
◎増設リモコンと台所リモコンは連動しています。増設リモコンの運転スイッチを「入」にすると、増設リモコンと台所リモコンに優先ランプ（ミドリ）が点灯し、増設リモコンでも給湯温度を設定できます。給湯温度は設定したリモコン側の温度になります。
●給湯温度を60°Cに設定したリモコンに優先を切替えた場合、やけど防止のため自動的に55°Cにセットされます。
●浴室リモコンに優先がないときに、ふたを開け、**上****下**スイッチを押しても優先が移りません。

お湯を使うには

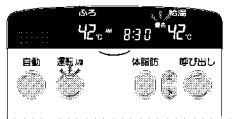
■給湯温度の調節 シャワーや台所で使うお湯の温度を調節します。

1

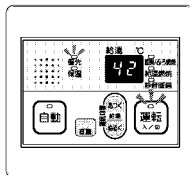
給湯温度を調節したいリモコンに優先表示、または優先ランプ（ミドリ）が点灯しているか確かめます。

浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先を浴室リモコン・台所リモコンのどちらかに切替えられます。

優先表示が点灯



優先ランプが点灯



2

浴室リモコンのふたを開けます。

3

浴室リモコンでは **上** **下** スイッチ、台所リモコンでは **あ** **か** スイッチで給湯温度を調節します。

浴室リモコンは、

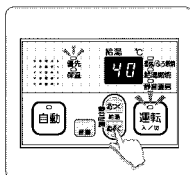
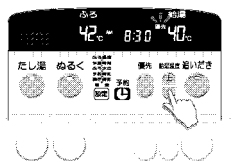
上 スイッチを押すと温度が高くなり、**下** スイッチを押すと温度が低くなります。

台所リモコンは、

あ スイッチを押すと温度が高くなり、**か** スイッチを押すと温度が低くなります。

以下の14段階で設定できます。

37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 50 55 60℃



4

浴室リモコンのふたを閉じます。

警告 ●シャワー使用中に優先を切替えない。台所リモコンで給湯温度調節を行うと、シャワーの温度が急変し、危険です。

●ご注意ください

- 優先ランプが点灯していない台所リモコンで給湯温度を設定しようとすると、“ピピピピ”と警告音が鳴り、音声ガイドが“運転スイッチを入れ直してから温度をセットしてください。”とお知らせします。
- 上記のような場合、運転スイッチを「切」にして再度「入」にすると、そのリモコンが優先となります。ただし、入浴中でないことを確認してから行ってください。
- 50℃、55℃、60℃に給湯温度を設定するとチャイムが鳴り、音声ガイドが“熱い温度にセットされました。注意してください。”と2回お知らせします。

●お願い

- 優先を切替えたとき、切替え前の給湯温度が6.0℃だった場合、台所リモコン・浴室リモコンでは自動的に5.5℃にセットし直されます。
- ふる自動運転のお湯張り中（追いだき中）に台所リモコンの **あ** **か** スイッチや、浴室リモコンの **上** **下** スイッチを押すと“ピピピピ”と警告音が鳴ります。
- 55℃以下の温度でシャワーや給湯を使っているときは、やけど防止のため60℃には設定できません。60℃に設定しようとすると“ピピピピ”と警告音が鳴って受け付けません。
- 上記で6.0℃に設定したいときは、いったん出湯を止めてから行ってください。また、設定するときは他の場所で給湯が使われていないか、よくご確認ください。

●XE

- ふる自動運転中のシャワーはふる設定温度で出湯されます。自動運転が終了したあとは給湯の設定温度に戻ります。
- はじめてお使いのときや停電時、電源プラグを抜いた場合など、50分以上通電が止まって再通電したときは、給湯温度表示が42℃になります。再度セットし直してください。
- 通常、給湯温度は運転スイッチを「切」にしても記憶されていますが、給湯温度を60℃に設定したときはやけど等の危険防止のため、再度運転スイッチを入れたとき自動的に55℃にセットされます。
- やけどを防ぐため、サーモスタット付混合水栓の使用をお勧めします。
- 表示している温度と給湯栓から出る湯温は、配管の長さや外気温等により必ずしも一致しません。表示温度は目安としてお考えください。
- お湯を使用中に、ふる自動・たし湯・ぬるく・追いだき運転をするとお湯の量が減る場合がありますが、故障ではありません。
- 給湯温度を調節するときは、ふたを閉じた状態で **上** **下** スイッチを押しても上下しません。ふたを開けた状態で調節してください。

ぬるくなったお湯を熱くするには（追いだし）


浴槽のお湯がぬるくなったら、熱くすることができます。この機能を「追いだし」といいます。追いだし運転は、浴室リモコンで操作します。

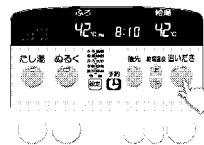
1 浴室リモコンが「入」になっていて画面が表示されているか確認します。リモコンが「切」のときは、運転スイッチを押します。




2 浴室リモコンのふたを開け、追いだしスイッチを押します。追いだしランプ（オレンジ）が点灯します。



3 点灯を確認。しばらくしてふろ燃焼表示  が表示されます。



止めるには 追いだしスイッチをもう一度押します。

追いだしランプ（オレンジ）が消灯し、ふろ燃焼表示  が消えます。

注意 ● 追いだきの操作をするときは、浴槽の循環口より、上に湯（水）があることを確認する。

メモ ● 追いだきで停止の操作をしない場合は、現在温度+2℃で沸き上げて自動的に停止します。ただし、沸き上げた温度（現在温度+2℃）が設定ふる温度に達しない場合は設定ふる温度まで沸き上げて自動的に停止します。

● 一度、追いだしをして自動停止し、もっと熱くしたいときは、もう一度追いだしスイッチを押してください。お好みの湯かげんになったら、追いだしスイッチを押して停止してください。

お願い ● 表示されているふる温度と浴槽内の温度は、配管の長さや外気温によって異なることがあります。目安としてお使いください。

● 追いだしスイッチは、長く（5秒以上）押さないでください。入浴中に追いだしスイッチを5秒以上押し続けると、長期間使用しない場合の機器の水を抜くための状態となります。浴室リモコンに「032」が点滅（台所リモコンに「03」とふる燃焼ランプが点滅）し、運転を停止します。この状態になったら、リモコンの運転スイッチを押して切り、3秒以上経過してから、再度入れてください。

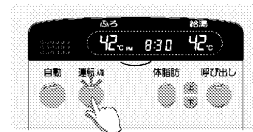
● 水抜き運転中や別売の洗濯注湯システム「RV-28/036-0643型」を取り付けている場合の洗濯運転中は追いだしスイッチが使用できません。スイッチを押すと「ピピピピ」と警告音が鳴ります。水抜き運転、または洗濯運転が停止してから追いだしスイッチを押してください。

お湯をぬるくするには

ぬるいお湯が熱くできるときは、ぬるく運転が使用できる場合があります。自動的にお湯（約12ℓ）を入れて停止し、約1分間のかくはんを行います。「ぬるく運転」は浴室リモコンで操作します。

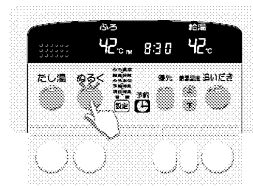
1 浴室リモコンの「入」になっていて、画面が表示されているか確認します。

リモコンが「切」のときは、運転スイッチを押します。



2 浴室リモコンのふたを開け、ぬるくスイッチを押します。

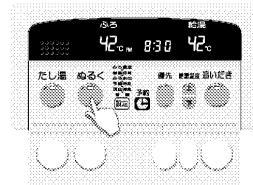
ぬるくランプ（ミドリ）が点灯します。約12ℓ水が入って約1分間のかくはんが終ると、ぬるく運転は自動停止し、ぬるくランプ（ミドリ）が消灯します。もっとぬるくしたいときは、もう一度ぬるくスイッチを押してください。



押す
ぬるくランプが点灯

3 ぬるく運転の途中で、お好みの湯かげんになったらぬるくスイッチを押します。

ぬるく運転が停止し、ぬるくランプ（ミドリ）が消灯します。



4 ふたを閉じます。

お願い ● ふろ自動運転のお湯張り中（追いだし中）や水抜き運転中、また別売の洗濯注湯システム「RV-28/036-0643型」を設置している場合の洗濯運転中は、ぬるくスイッチを使用できません。これらの状態のときぬるくスイッチを押すと「ピピピピ」と警告音が鳴ります。各運転終了後、または運転停止をさせてからぬるくスイッチを押してください。

基本的な使い方

お湯をたしときこは


浴槽の湯量を増やしたいときは「たし湯運転」があります。このモードでは、自動的に湯の温度設定のお湯を約24分入れます。約1分間のかくはんを行います。「たし湯運転」は浴室リモコンで作れます。

1 浴室リモコンの「入」になっていて、画面が表示されているか確認します。


リモコンが「切」のときは、運転スイッチを押します。

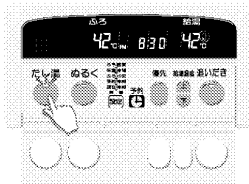


2 浴室リモコンのたし湯スイッチを押します。

たし湯ランプ(アカ)が点灯し、給湯燃烧表示が表示されます。

約24分たし湯され、約1分間のかくはんが終了すると、たし湯運転は自動停止します。


たし湯ランプ(アカ)、給湯燃烧表示が消えます。

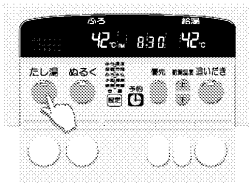


押す
たし湯ランプが点灯

3 たし湯の途中で、お好みの湯量になった場合はたし湯スイッチを押します。

たし湯運転が停止します。

たし湯ランプ(アカ)が消灯し、給湯燃烧表示が消えます。



4 ふたを閉じます。



●給湯使用中に、たし湯を開始すると給湯温度はふろ設定温度になります。給湯設定温度にもどすには、たし湯終了後給湯を一旦停止してください。

●たし湯運転中の給湯温度は、ふろ温度となりますが給湯温度の表示は変わりません。その後、たし湯運転が終了すると表示の給湯設定温度に戻ります。このとき、給湯設定温度が50°C以上の場合はチャイムが鳴り、音声ガイドが「熱い温度にセットされました。注意してください。」と2回お知らせします。



●ふろ自動運転のお湯張り中(追いだし中)や水抜き運転中、また別売の洗濯注湯システム「RV-28/036-0643型」を設置している場合の洗濯運転中は、たし湯スイッチを使用できません。これらの状態のときたし湯スイッチを押すと「ピピピピ」と警告音が鳴ります。各運転終了後、または運転停止をさせてからたし湯スイッチを押してください。

体脂肪率を測定するには

■体脂肪率を測定するには、まず個人データの入力(年齢、性別、身長、体重)を行ってください。(→P.35~P.36) 次回から入力する時間がはぶけ、毎日の使用に便利です。

■メモリーできる個人データは5人分です。

■個人データ入力モードの“0”番は「ゲスト」や測定のために個人データを入力する場合にお使いください。

■設定できる範囲は

年齢	10~80歳
身長	100~220cm
体重	10~150kg

です。

・設定範囲外に設定しようとする
「ピピピピ」と警告音が鳴ります。

体脂肪率測定機能について (Q&A)

Q1: 体脂肪はどのような方法で測定していますか?

A: 水中体重秤量法(全身を水で満たせるような大きな水槽を用いて測定する方法)を応用して算出しています。水中体重秤量法をもとにしているため、人の体比重が分かれば、体脂肪を導き出すことができます。体比重は入力した体重と、人が浴槽に入ったことにより上昇する水位から算出した体積(入浴体積)に、あらかじめ入力した身体データから推定した頭部体積と体内に残った空気量(残気量)から求めた体積との比から求めています。

Q2: 身長、体重、年齢、性別を入力しなければならないのはなぜですか?

A: Q1で述べていますが、頭部と体内に残った空気量(残気量)を推定するために必要となります。

Q3: 測定中に深呼吸をすると測定値に影響はありますか?

A: 通常の呼吸量を想定して体内に残った空気量を計算しています。深呼吸をしたり、故意に息を吐いたりすると、測定値に影響がでます。

Q4: 測定中にたし湯をしたり、お湯を汲み出したりしてもいいですか?

A: 入浴したときの水位変化量で体積を求めて体脂肪率を算出していますので、正確な値が測定できない場合があります。

Q5: B I法(Bioelectrical Impedance/生体インピーダンス法)との違いは?

A: B I法は身体に微弱な電流を流して、身体の電気抵抗を測定することで脂肪とそれ以外の組織の割合を測定して体脂肪率を出す方法です。筋肉、内臓などの組織には豊富に水分が含まれ、電気を通しやすく、体脂肪には水分が含まれず、電気が通りにくいという性質を利用しています。基礎データは水中体重秤量法により取られています。

❗ご注意ください



●この機器は正確に体脂肪率を測定するため、施工時に、体脂肪率測定に必要な浴槽形状の読み取りを行います。浴槽形状の読み取りはデータとして電装基板上に記憶されます。そのため、電装基板等の部品交換をした場合は、再度浴槽形状の読み取りを行うため、体脂肪率に変化が生じる場合があります。



●体脂肪率の測定値は入浴のしかたにより誤差が大きくなりますので、慣れるまでの数日間の値は参考値としてお考えください。

●セット完了前に操作を中断すると、約15秒後に「データ番号の選択」に戻ります。その状態で約5分間放置すると個人データ入力モードは自動的にキャンセルされます。(それまでにセットした値は記憶されません。)



●工場出荷時は、1番から5番までに、年齢20才、性別女、身長160cm、体重50kgと全て同じデータが仮登録されています。体脂肪率の測定を行う前に必ずデータの変更をしてください。

●年齢、身長、体重を設定するときは、  スイッチを押しつつと連続的に数字がわかります。

●また、体重を設定するときは、  スイッチを押しつつと1kgつつ数字がわかります。(100kg以上の場合は小数点以下の表示はありません。)

体脂肪率を測定するには

- 個人データの入力 体脂肪率測定を行う場合には、測定者の個人データが必要です。個人データは1番から5番まで、5人分の入力が可能です。

1 浴室リモコンが「入」になっていて、画面が表示されているか確認します。

リモコンが「切」のときは、運転スイッチを押します。



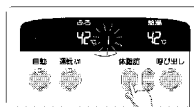
2 体脂肪スイッチを2秒以上押し続けます。

“ピッ”と鳴って個人データ入力モードに入ります。

(自動保温中に体脂肪スイッチを2秒以内に離してしまうと、個人データ入力モードに入らず、体脂肪率測定モードに入ります。)

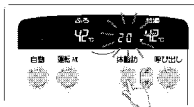
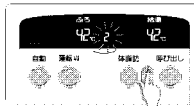
音声ガイドが

“あなたの番号を上下スイッチで入力し、体脂肪スイッチを押してください。”と2回お知らせします。



3 データ番号を
(上) スイッチ・(下) スイッチで選択して体脂肪スイッチを押します。

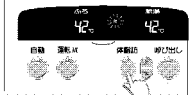
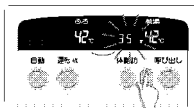
年齢が表示され、(すでにデータが入力されている番号は性別と年齢が同時に表示されます。) 音声ガイドが
“年齢です。上下スイッチで入力し、体脂肪スイッチを押してください。”と2回お知らせします。



4 年齢を
(上) スイッチ・(下) スイッチで設定して体脂肪スイッチを押します。

性別(男または女)が表示され、音声ガイドが

“性別です。上下スイッチで入力し、体脂肪スイッチを押してください。”と2回お知らせします。

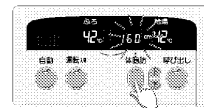
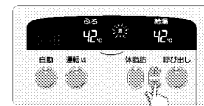


体脂肪率が高いと、成人病などさまざまな病気になるおそれがあります。日頃から体脂肪率をチェックして健康管理を心がけましょう。

5 性別を
(上) スイッチ・(下) スイッチで選択して体脂肪スイッチを押します。

データ番号、身長が表示され、音声ガイドが

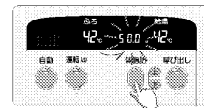
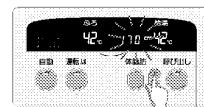
“身長です。上下スイッチで入力し、体脂肪スイッチを押してください。”と2回お知らせします。



6 身長を
(上) スイッチ・(下) スイッチで設定して体脂肪スイッチを押します。

データ番号、体重が表示され、音声ガイドが

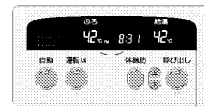
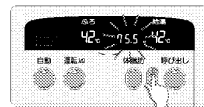
“体重です。上下スイッチで入力し、体脂肪スイッチを押してください。”と2回お知らせします。



7 体重を
(上) スイッチ・(下) スイッチで設定して体脂肪スイッチを押します。

体重までのセットが完了すると、音声ガイドが

“セットされました。”と2回お知らせして個人データ入力モードが終了し、現在時刻表示に戻ります。



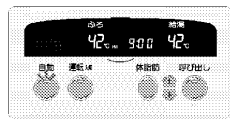
体脂肪率を測定するには

- 体脂肪率を測定する 体脂肪率は入浴時の水位上昇から体積を求めています。入浴時に浴槽からお湯があふれると体脂肪測定値の誤差が大きくなります。正確な測定を行うためには、5cm以上水位を下げる場合、リモコンでおふろの水位設定を下げ、浴槽に湯のない状態から自動運転を行ったあと測定してください。(浴槽形状のデータ取りを再度行うためです。)

1 浴槽に入る前に自動保温中(自動ランプがミドリで点灯)であること、浴槽の湯面が安定していることを確認してください。

体脂肪率は自動運転の保温中でないと測定できません。浴槽の湯面がゆれていると、測定できないことがあります。

自動ランプが(アカ)で点灯中は、自動のお湯張り、または追いだき中です。そのまましばらくお待ちください。自動ランプが点灯していないときは自動スイッチを押します。自動ランプが(アカ)で点灯し、その後(ミドリ)で点灯します。(残り湯の量、温度により時間がかかることがあります。あらかじめ入浴前に確認してください。)

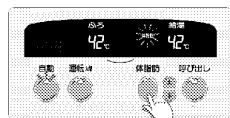


2 体脂肪スイッチを押します。(2秒以内)

“ピッ”と鳴って体脂肪率測定モードに入ります。(体脂肪スイッチを2秒以上押し続けると、体脂肪率測定モードに入らず個人データ入力モードに入ります。)

画面に体脂肪表示が点滅し、音声ガイドが“お待ちください。”と2回お知らせします。

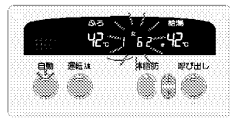
湯面が安定しないと、データを取り込めないことがあります。音声ガイドが“もう一度やりなおしてください”と2回お知らせします。湯面が安定したことを確認してから、もう1度体脂肪スイッチを押してください。



3 音声ガイドが“ゆっくりと入浴してください”とお知らせしたら、ゆっくりと入浴してください。

約5秒後、画面にデータ番号、年齢、性別が表示され、音声ガイドが“あなたの番号を上下スイッチで入力し、体脂肪スイッチを押してください。データを変更する場合は、体脂肪スイッチを長く押ししてください。”と2回お知らせします。

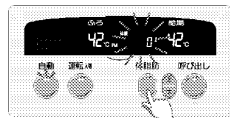
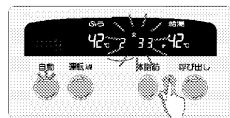
0番を選択して測定するとき、または1~5番を入力されたデータを変更する場合は、体脂肪スイッチを2秒以上押し、P. 35, 36を参照して入力してください。



4 データ番号を(上)スイッチ・(下)スイッチで選択して体脂肪スイッチを押します。

データ番号に合わせ、登録されている性別、年齢が表示されます。

湯面が安定するまでしばらく待ちます。



5 音声ガイドが“肩までつかり、体を動かさしないでください。”とお知らせしたら、なるべく体を動かさないようにします。

体積データを測定しています。画面には体積表示が出ます。リラックスして入浴し、手や足を湯面から上げないようにしてください。また、深呼吸など、大きな呼吸をしないで、ふつうに呼吸してください。

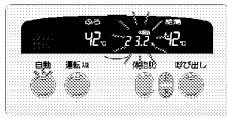
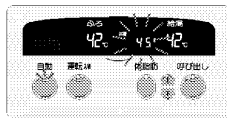
湯面が安定すると体積表示が消えて、5 4 3 2 1とカウントダウンが始まります。(途中で水位が不安定になると音声ガイドが“体を動かさしないでください。”と2回お知らせして、再び5からカウントを始めます。)



6 体脂肪率を表示します。

体積が確定すると、体積を表示します。約3秒後に体脂肪率の表示をします。音声ガイドが“もう1度測定する場合は、10秒以内に、体脂肪スイッチを押してください。データを変更する場合は、体脂肪スイッチを長く押ししてください。”と2回お知らせします。

約10秒後、自動的に体脂肪率測定モードが終了し、現在時刻表示に戻ります。同じデータで再度体脂肪率を測定する場合は、10秒以内に体脂肪スイッチを押してください。データを変更して再度体脂肪率を測定する場合は、10秒以内に体脂肪スイッチを2秒以上押ししてください。



●ご注意ください

- 1~5番は、あらかじめ個人データを入力しておかないと選択できません。選択しようすると“ピビピビ”と警告音が鳴ります。
- 0番を選択して測定する場合は、その都度個人データの入力が必要です。
- 体脂肪率測定中は、なるべく循環口を塞がないでください。誤差が大きくなる場合があります。
- 体脂肪率は、入力する体重によって大きく左右されます。正確な体脂肪率を測定するために、入浴直前の体重を個人データに入力して、体脂肪率を測定するようにしてください。



- 1~6の手順で体脂肪率を測定しているとき、4で個人データ番号を選択してから浴槽の湯面が安定するまでしばらくの間(約5~13秒間)は、体積0.0を表示します。一度測定した後、10秒以内に再測定をしている場合には前回の体積を表示します。10秒以上経過すると前回の体積は表示しません。

お風呂が沸く時刻を予約する

■予約運転をする前には 予約運転は次のような操作で行います。

予約時刻を
合わせる

予約運転を
ONにする

予約時刻に
お風呂が沸きます

予約運転を行うときは、毎回以下のことを確認してください。

- 浴槽の排水栓が閉じており、お風呂のふたがしてあるかを確認。
- 現在時刻があっているかを確認。(P. 18参照)
- 予約時刻を確認。(P. 42 参照)
- ふろ温度設定、保温時間設定、ふろ水位設定を確認。(P. 20~22参照)



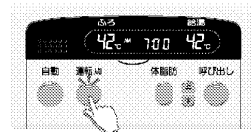
●ご注意ください

- 予約をセットしたあと、追いき たし湯 自動 めるく 体脂肪スイッチを押すと、予約が解除されるのでご注意ください。

空に帰りは、自動でお風呂が沸いている…。そんならっつと気づく便利な機能が「予約運転」です。予約時刻をセットしておけば、その時刻に入浴できるよう機器が自動でお風呂を沸かします。

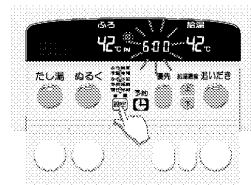
■予約時刻の合わせ方 お風呂の沸き上げが完了する時刻をセットします。浴室リモコンで操作します。

- 1 浴室リモコンが「入」になっていて、画面が表示されているか確認します。
- リモコンが「切」のときは運転スイッチを押します。



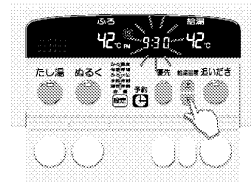
- 2 設定スイッチを4回押します。

予約表示 と時刻表示が点滅します。音声ガイドが“予約時刻です。上を押すと時の位が変わります。下を押すと分の位が変わります。”と2回お知らせします。



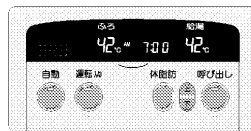
- 3 スイッチ・ スイッチを押して、予約時刻を合わせます。

スイッチは時の位、 スイッチは分の位が調節できます。これらのスイッチは、予約表示 と時刻表示が点滅している間(約5秒間)に押します。図は午後9時30分にセットしたことを示します。



設定したあと何もスイッチを押さないで約5秒たつと、予約表示 と時刻表示の点滅が止まり、音声ガイドが“予約時刻セットされました。”とお知らせします。予約表示 が消え、現在時刻表示に戻ります。

- 4 浴室リモコンのふたを閉じます。



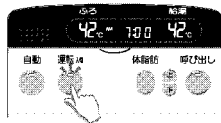
●ME ●出荷時の予約時刻はPM6:00になっています。

お風呂が沸く時刻を予約する


- 予約運転を「入」にする 予約運転を実行するためのスイッチを入れます。浴室リモコンで操作できます。

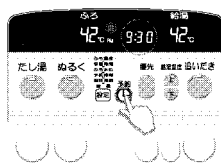
1 浴室リモコンが「入」になっていて画面が表示されているか確認します。

リモコンが「切」のときは、運転スイッチを押します。



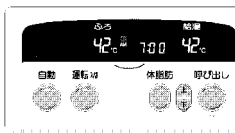
2 予約スイッチを押します。


浴室リモコンは予約表示と予約時刻が表示されます。約3秒たつと現在時刻表示に戻ります。台所リモコンでは、音声ガイドが“予約されました。お風呂の栓はしましたか。”と2回お知らせします。



3 浴室リモコンはふたを閉じます。

予約時刻にお風呂が沸くように「ふる自動運転」が始まります。セットした予約時刻になると、音声ガイドが“お風呂が沸きました。”と2回お知らせします。




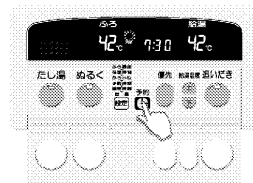
- ※**
- 予約スイッチを「入」にしたあとは、運転スイッチを「切」にしても予約運転が行われますが、予約表示は表示されません。
 - セットした予約時刻は記憶されるので、入浴する時刻が決まっているときは、予約時刻を毎回セットする必要はありません。(予約運転は毎回セットして行ってください。)
 - 予約運転でお風呂を沸かしたときは、自動保温も行います。保温時間は、ふる自動運転で設定した時間です。
 - 予約時刻にお風呂が沸くように、約20～40分前よりふる自動運転が始まります。
 - 水温や浴槽の大きさにより、ふる自動運転の開始が異なります。

■ 予約に関するその他の操作

予約
スイッチを
消す
ときは

予約スイッチを押します。

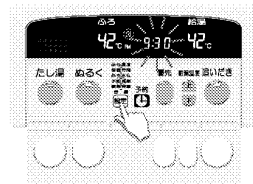
予約表示が消えます。すでに予約運転が始まっていて、各リモコンの自動ランプ（アカまたはミドリ）が点灯しているときは、自動スイッチを押してください。これらのランプが消灯して運転が停止します。



確認
した
ときは

設定スイッチを4回押します。

予約時刻表示が点滅しますので確認してください。そのまま5秒たつと現在時刻に戻ります。



変更
した
ときは

予約時刻をセットするときと同様の操作で変更します。(P. 40参照)

※

- 自動、追いだし、たし湯、ぬるく運転中、また体脂肪測定中は、予約スイッチを操作できません。スイッチを押すと“ピピピピ”と警告音が鳴ります。
- 停電や電源プラグを抜いた場合など50分以上通電が止まり、再通電したあとは現在時刻や予約時刻が初期設定時間（現在時刻AM1:00、予約時刻PM6:00）になります。この場合は再セットが必要です。(現在時刻P. 18、予約時刻のセットP. 40参照)
- 予約したあとに停電があると、予約が解除され、ふる自動運転が行われません。

チャイムや音声ガイドの音量を調節する

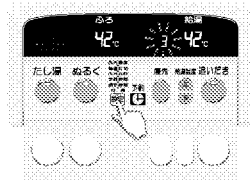
浴室リモコンや台所リモコンから流れるチャイムや警告音、音声ガイドの音量は、大きくしたり小さくしたり、無音にすることができます。音量は浴室リモコン・台所リモコンで別々に設定できますので、お好みに応じてそれぞれに設定してください。

浴室リモコン

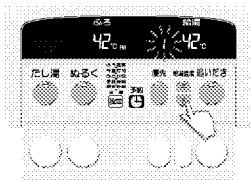
- 1** 浴室リモコンが「入」になっていて画面が表示しているか確認します。
表示されていないときは、**運転スイッチ**を押します。



- 2** 設定スイッチを6回押します。
音量表示が点滅します。音声ガイドが“音量です。上を押すと大きくなります。下を押すと小さくなります。”と2回お知らせします。



- 3** 音量を大きくしたいときは **上** スwitchを、小さくしたいときは **下** スwitchを押します。
上 スwitch、**下** スwitchは、音量表示が点滅している間（約5秒間）に押します。スイッチを1回押すたびに以下の4段階で音量が設定できます。
3=大 2=中 1=小 0=無音
設定したあと何もスイッチを押さずに約5秒たつと、音量表示の点滅が止まり、現在時刻に戻ります。
音声ガイドが“音量セットされました。”とお知らせします。

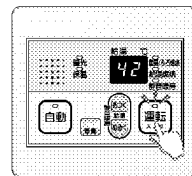


- 4** 浴室リモコンのふたを閉じます。



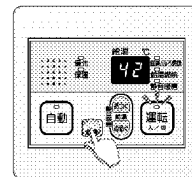
台所リモコン

- 1** 台所リモコンが「入」になっていて、給湯温度が表示されているか確認します。
表示されていないときは、**運転スイッチ**を押します。



- 2** 台所リモコンの**音量スイッチ**を押します。

音量は、大・中・小・無音の4段階で設定できます。音量スイッチを1回押すごとに、次のように設定できます。



音量 **大** **中** **小** **無音**

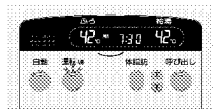


- 設定した音量は、**運転スイッチ**を「切」にしても記憶されています。
- 音量を無音に設定しても、体脂肪率の測定および、個人データの入力を行うときは「小」で音声ガイドが流れます。
- 音量を無音に設定すると、体脂肪率測定に関連する操作以外の音声ガイドは流れませんが、浴室リモコンで**呼び出しスイッチ**が押されたときには台所リモコンから呼び出し音声流れます。
- 台所リモコンの呼び出し音声の音量、およびスイッチ操作時の“ピツ”という音の音量は調節できません。
- 工場出荷時の音量は、浴室リモコン、台所リモコンともに「大」になっています。

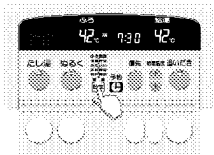
省電力モードの設定及び解除について

浴室リモコンと台所リモコンの画面表示を、何も操作しないときは表示しないようにするのが「省電力モード」です。このモードを使うことで電気の節約になります。

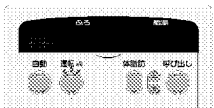
- 1** 浴室リモコンが「入」になっていて画面が表示されているか確認します。リモコンが「切」のときには、運転スイッチを押します。



- 2** ふたを開け、設定スイッチを5秒以上押し続けます。
“ピッピッ”と鳴って省電力モードになります。台所リモコン、増設リモコンを取付けている場合は同時に、省電力モードになります。



- 3** ふたを閉じます。
給湯の設定温度が50°C未満になっているとき、5分以上何も操作がない、およびふたを開けない場合には、運転ランプ以外のすべての画面表示が消えます。



- 省電力モードで画面が消えているときに給湯・シャワーを使うときは、一度画面表示をさせて給湯温度を確認してからご使用ください。
- 自動・追いだき・呼び出しスイッチ以外の各スイッチは、画面が消えている状態では受け付けません。自動・追いだき・呼び出しスイッチ以外のスイッチを使用するときは、上記の方法で一度画面を表示させてから行ってください。

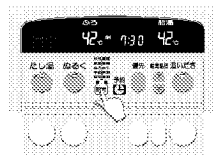
- 4** 省電力モードに入っていて画面を表示するには。

運転スイッチを押すか、ふたを開けると、再び画面表示します。
(自動、追いだき運転や呼び出しをしたいときはそのまま各スイッチを押しても画面表示し、実際に各スイッチの運転状態に入ります。)

省電力モードを解除

- 設定スイッチを5秒以上押し続けます。

“ピッピッ”と鳴って、省電力モードが終了します。台所リモコン、増設リモコンも同時に、省電力モードが終了します。



- 浴室リモコンや台所リモコンで何も操作してなくても、他の場所でお湯を使っている場合、または保温中の場合は、省電力モードでも画面表示しています。
- 給湯温度が50°C以上に設定されているときには、省電力モードでも画面が消えません。
- 省電力モードで画面が消えているとき、給湯の優先が浴室リモコンにあって台所リモコンに優先を移す場合は、次の手順で行ってください。(運転ランプが点灯中、画面表示が消えている場合)
 - ①台所リモコンの運転スイッチを押して画面表示をさせ、もう一度運転スイッチを押して運転「切」にします。
 - ②再度、運転スイッチを押して運転「入」にします。台所リモコンが優先となります。

暖房運転をするには

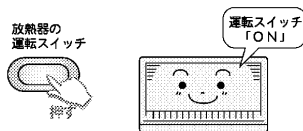
システムエアコン、放熱器、床暖房などを使用できます。
操作はそれぞれの取扱説明書をご覧ください。

■放熱器の運転／停止（放熱機に運転スイッチがある場合）

放熱器の運転

放熱器の運転スイッチを「入」にします。

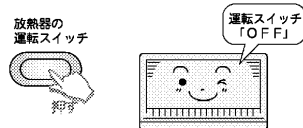
台所リモコンの
暖房／ふろ燃烧ランプ（アカ）が点灯します。
しばらくしてファンが回り、
暖かい空気が出てきます。



放熱器の停止

放熱器の運転スイッチを「切」にします。

台所リモコンの
暖房／ふろ燃烧ランプ（アカ）が消灯します。
放熱器の暖房運転が停止します。



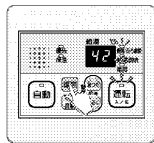
■暖房スイッチ付台所リモコンでの運転（放熱機に運転スイッチがない場合）

（暖房スイッチありタイプ）MC-614を取り付けている場合

放熱器の運転

放熱器のバルブを開け、
台所リモコンの暖房スイッチを押します。

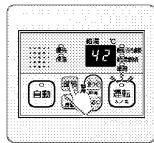
暖房ランプ（アカ）が点灯し、
暖房／ふろ燃烧ランプ（アカ）が点灯します。



放熱器の停止

台所リモコンの暖房スイッチを押します。

暖房／ふろ燃烧ランプ（アカ）が消灯し、
暖房ランプ（アカ）が消灯します。



- リモコンの運転スイッチの「入」、「切」に関係なく暖房運転できます。
- 放熱機に運転スイッチがない場合や信号線を接続していない場合は、暖房スイッチ付の台所リモコンをご使用ください。
- 放熱器の運転方法・温度調節の方法については、放熱器の取扱説明書をご覧ください。
- 暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開けたままとしておいてください。

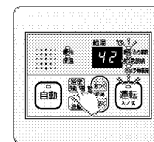
- 浴室予備暖房について 浴室予備暖房スイッチがついているリモコン（MC-615）で使用できる機能です。台所から浴室暖房乾燥機の運転の「入」、「切」ができます。ふる自動運転時、同時に浴室予備暖房のスイッチを入れておけば、おふろが沸き上がるころには浴室も暖まっています。

■浴室予備暖房の運転／停止

浴室暖房乾燥機の運転

台所リモコンの
浴室予備暖房スイッチを押します

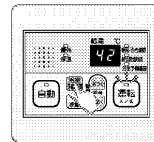
浴室予備暖房ランプ（アカ）が点灯し、
暖房／ふろ燃烧ランプ（アカ）が点灯します。
しばらくして、浴室暖房乾燥機より温風が出てきます。



浴室暖房乾燥機の停止

台所リモコンの
浴室予備暖房スイッチを押します

暖房／ふろ燃烧ランプ（アカ）が消灯し、
浴室予備暖房ランプ（アカ）が消灯します。



- 台所リモコンの運転スイッチの「入」、「切」に関係なく暖房運転できません。
- 浴室暖房乾燥機の温度調節の方法については、浴室暖房乾燥機の取扱説明書をご覧ください。
- 暖房水は自動的に補給されますので、給水元栓は開けたままとしておいてください。
- 浴室暖房乾燥機付属のリモコンで暖房（浴室予備暖房）運転を行っているときに台所リモコン（MC-615）の浴室予備暖房スイッチを押すと運転が停止します。
- 浴室暖房乾燥機で暖房（浴室予備暖房）以外の運転を行っているときに台所リモコン（MC-615）の浴室予備暖房スイッチを押すと、暖房（浴室予備暖房）運転に切り替わりますので注意してください。

暖房中の運転音が気になるとき、静音暖房にする

静音暖房にするときは

台所リモコンの静音スイッチを
同時に押す。（約2秒以上）



●静音暖房ランプが点灯します。
運転音を下げたままにします。
（暖房能力は少し低下します。）

解除にするときは

台所リモコンの静音スイッチを
同時に押す。（約2秒以上）



●静音暖房ランプが消灯します。

△注意 MC-613の場合

●暖房運転中に静音暖房にすると、台所リモコン（MC-613）の静音暖房ランプは、ミドリで点灯します。
暖房運転停止後もミドリで点灯します。

MC-614、MC-615の場合

●暖房（浴室予備暖房）運転中に静音暖房にすると、台所リモコン（MC-614、MC-615）の暖房（浴室予備暖房）ランプは、アカからオレンジに変わります。暖房（浴室予備暖房）運転が停止するとミドリになります。

冬の凍結予防をするには

給湯・ふろ

1. 凍結予防装置による方法

通常の寒さのとき(外気温-15℃、有風5m/s程度まで)この機器には、気温が下がってくると、自動的に機器内を保温する、凍結予防ヒーターと、自動的に浴槽の水(湯)を循環して機器内や追いだき配管の凍結を予防する凍結予防装置がついています。そのため外気温-15℃程度までは、機器の電源プラグをコンセントに入れた状態にしておけば、機器内の凍結は予防できます。

●浴槽の残り湯は捨てないで、そのままにしてください。

これらの装置は運転スイッチの「入」「切」に関係なく作動します。

寒波などで特に寒くなりそうときは、2 給湯栓の水を流す方法または、3. 機器の水を抜く方法で凍結予防をしてください。



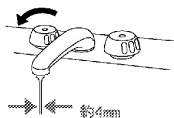
2. 給湯栓の水を流す方法

この方法は機器本体だけでなく、給水・給湯配管やバルブ類および給湯栓の凍結予防に有効です。

1 運転スイッチを押してリモコンを「切」にします。

2 ガス栓を閉じます。

3 浴室の給湯栓を開け、1分間に400cc(牛乳びん2本ぐらい)の水を流し続けます。流量が不安定なことがありますので、念のため30分ぐらい後にもう一度流量を確認してください。



- 凍結予防装置は電源プラグを抜いたり、電源ブレーカーを切ると作動しません。絶対に電源プラグを抜いたり、ブレーカーを切ったりしないでください。
- 機器内の凍結は予防できますが、配管は凍結することがありますので、配管は必ず保温材で被覆してください。
- 次の朝、お使いになるときは、給湯栓を開けて水が出ることを確認してから、運転スイッチを「入」にしてください。

- 2. 給湯栓の水を流す方法で凍結予防をしているときは、家の人に凍結予防のために水を流していることをお知らせください。水を止めると凍結します。

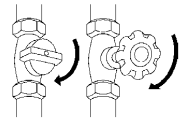
凍結を予防するための操作について説明します。

3. 機器の水を抜く方法

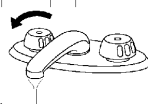
入居前や長期不在で家の電気ブレーカーを「切」にする場合や、電源プラグを抜く必要がある場合には、この方法で機器内の水を排水し凍結予防をします。排水後は、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

注意 ●使用後すぐに水抜きをしない。やけどのおそれがあります。機器やお湯が高温になっていますので冷えてから行ってください。

1 ガス栓(1)、給水元栓(2)を閉じます。



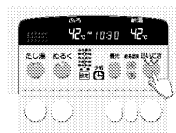
2 すべての給湯栓を全開にします。



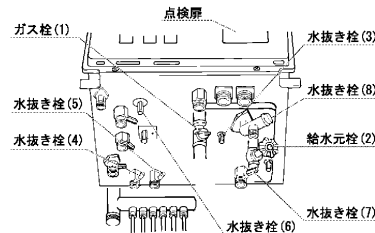
3 浴槽の水を排水します

4 浴室リモコンの運転スイッチを押して「入」にします。

5 追いだきスイッチを5秒間押し続けます。受付音「ビッピッ」が鳴り、追いだきランプ(オレンジ)が点滅します。

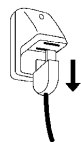


6 水抜き栓(3)(4)(5)(6)(7)(8)を外します。



水抜き栓(4)(5)が外しにくいときは水抜き栓のスリット部に-(マイナス)ドライバーをあてて外してください。

7 必ず電源プラグを抜きます。以上の操作で機器内の水は排出されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。



- 水抜きをするとき床などに水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。
- 水抜きをした後は浴槽へ水を流しこまないでください。
- 別売の洗濯注湯システム(RV-28/036-0643型)を取り付けている場合の水抜き方法については、洗濯注湯システム(RV-28/036-0643型)に付属の取扱説明書も合わせてご覧ください。

冬期の凍結予防をするには

給湯・ふろ

■再使用する場合

- 1 水抜き栓(3)(4)(5)(6)(7)(8)を閉じます。
- 2 全ての給湯栓を閉じます。
- 3 給水元栓(2)を開け、水漏れがないことを確認します。
- 4 ガス栓(1)を開けます。
- 5 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 6 浴室リモコンの運転スイッチを押して「入」にします。
- 7 リモコンのふろ温度、ふろ水位、給湯温度、現在時刻、予約時刻を設定しなします。
- 8 機器の水抜きを行った後におふろを沸かすときは、ふろ自動運転を行い、浴槽にお湯張りしてください。(おふろを沸かしながら自動的にポンプに呼び水をするためです。)

暖房

1. 凍結予防装置による方法

通常の寒さのとき(外気温-15℃、有風5m/s程度まで)

この機器には、気温が下がってくると、自動的に暖房タンクの水(湯)を循環して暖房運転(燃焼)し、暖房回路の水を暖め凍結を予防します。回路内が暖まると暖房運転を停止します。通常は機器および放熱器の電源プラグをコンセントに差し込まれた状態にし、ガス栓を開いておけば凍結予防できます。

凍結予防装置は運転スイッチの「入」/「切」に関係なく作動します。

寒波などで特に寒くなりそうなときは、2. 不凍液による方法または、3. 機器の水を抜く方法で凍結予防をしてください。

【重要】 ●方法は放熱器によって異なります。

- 電源プラグがコンセントから抜かれていたり、電源ブレーカーが切られていると作動しませんのでご注意ください。
- この方法では、機器内の凍結は予防できても配管は凍結することがありますので、必ず保温材や電気ヒーターを巻くなどの措置をしてください。

2. 不凍液による方法

- 寒冷地では不凍液を使用してください。不凍液は経年劣化します。毎シーズン初めにお買い上げの販売店、または最寄りガス会社にチェックを依頼して、3年に1回交換してください。
- 暖房システムの凍結予防のために指定された不凍液を使用してください。指定以外の不凍液は機器に悪い影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- 不凍液は、不凍液の取扱説明書に記載されている方法で正しく使用してください。

- 【重要】**
- 再使用するときは、水抜き栓を元通りに確実に閉じてください。閉じかたが不十分だったり閉じ忘れたりすると、そこから水漏れします。
 - 水抜き栓の閉じ忘れなどによる水漏れで壁を汚したり、階下を濡らした場合は修理・補修費用が、かかります。

3. 機器内の水を抜く方法 (不凍液が入っている場合、水抜き操作は行いません。)

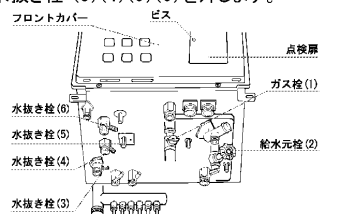
入居前や長期不在で家の電気ブレーカーを「切」にする場合や、電源プラグを抜く必要がある場合には、この方法で機器内の水を排水し凍結予防をします。排水後は、次にお使いになるまでそのままおいてください。

⚠注意 ●使用後すぐに水抜きをしない。やけどのおそれがあります。機器やお湯が高温になっていますので冷えてから行ってください。

●給湯・ふろの水抜き操作に引き続き暖房の水抜きを行う場合は、再度電源プラグを差し込みます。

- 1 ガス栓(1)、給水元栓(2)を閉じます。

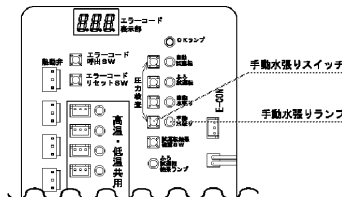
- 2 水抜き栓(3)(4)(5)(6)を外します。



- 3 フロントカバーの点検扉を開けます。(ビス1本)

●この操作で機器内の水は排水されますので、次にお使いになるまでそのままおいてください。機器再使用するときは、全ての水抜き栓を元の位置に付けて閉じ、給湯栓を開け水漏れのないことを確認してください。その後、電源プラグをコンセントに差し込みガスを開けてください。

- 4 点検扉に貼ってある配線ラベルを参考に、電装基板上の**手動水張りスイッチ**を押してください。



- 5 手動水張りランプの点灯を確認後5分位そのままおいてください。
- 6 水抜き栓から水が流れていないことを確認後、手動水張りスイッチを押してください。手動水張りランプが消灯します。
- 7 フロントカバーの点検扉を閉じます。
- 8 電源プラグを抜きます。

凍結したときは

- 凍結した場合、ガス栓・給水元栓を閉じてください。凍結したまま運転操作をしますと機器に異常が生じる場合があります。運転スイッチを「切」の状態ととき給水元栓を開けて、給湯栓から水が出ることを確認します。
- 通水したら水漏れがないことを確認のうえ、ガス栓を開けてご使用ください。
- 取扱説明書に従った凍結予防の処置をせず機器や配管が破損しますと高額な修理費用(有料)がかかる場合があります。
- 機器や配管が破損し、水漏れで壁を汚したり、階下を濡らした場合は修理保証費用はおお客様の負担となります。

⚠警告 ●機器が十分冷えないうえに、水抜きを行いますと、熱い湯が出て大変危険です。十分冷えたことを確認してから行ってください。

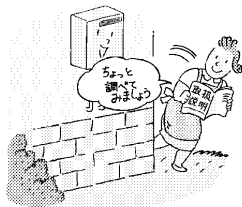
- 【重要】**
- 暖房循環回路の水抜きを行った場合は、再び使用するときに水張り作業が必要です。お買い上げの販売店または、最寄りのガス会社へご連絡ください。
 - 水抜きの操作をすると、機器本体だけでなく配管や放熱器内の水も出てきます。水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水を受けてください。

点検のポイント・お手入れのしかた

■点検のポイント

次の7つのポイントで点検してください。

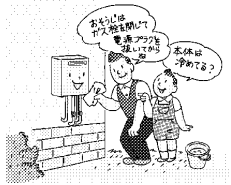
- 1 機器および配管から水漏れはありますか？
水漏れは、機器の故障だけでなくお隣や階下の方にも多大な迷惑をかけます。
- 2 機器および配管からガスの臭気はしませんか？
- 3 運転中に機器から異常音が聞こえますか？
- 4 機器の外観に異常は見られませんか？
- 5 機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありませんか？
- 6 浴槽に循環ろフィルターがついていますか？
- 7 給気口・排気口への積雪や、屋根から落ちた雪により排気口が塞がれていませんか？
給気口・排気口が塞がれていると、機器が不完全燃焼することがあります。積雪時には給気口・排気口の点検、除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が給気口・排気口をふさぐとそれがあるときはお買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。



■お手入れのしかた

機器本体およびリモコンのお手入れ

- 汚れは、水にぬらしたやわらかい布をかけた絞って、軽くふき取ってください。
- シンナー・ベンジンなどは使わないでください。変形する場合があります。



■定期点検のおすすめ（有料）

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご相談ください。

▲警告 ●フロントカバーを外したり、リモコンを分解したりしない。

●ご注意ください



分解禁止

- 機器本体のお手入れは、ガス栓を閉じ、電源プラグを抜き、機器が冷えてから行ってください。また、怪我などしないよう、指先には十分注意してください。
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター（金網）を掃除してください。
- 台所リモコンには水をかけないようにしてください。リモコンの内部には電気部品が入っていますので故障の原因となります。また、浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。
- 洗剤およびシンナー、ベンジンなどでは拭かないでください。
- 水圧の低い地域では泡沫器は使用しないでください。

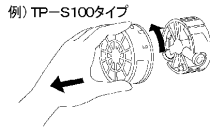
安全に長くお使いいただくために、点検とお手入れは定期的に行いましょう。

■循環ろフィルターの掃除

浴槽をお掃除するときは循環ろフィルターも掃除してください。循環ろフィルターには、湯アカや毛、タオルのくずなどが意外と多くたまるものです。循環ろフィルターの汚れがひどいと、循環量が弱まったり、ひどいときには追いつきができなくなります。

循環ろフィルターの外し方

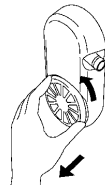
循環ろフィルターを掃除する



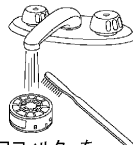
例) TP-S100タイプ

循環ろフィルターを左に回して手前に引きます。

例) TP-S150タイプ



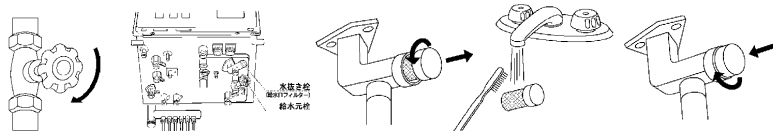
歯ブラシなどで洗います。



掃除後、循環ろフィルターを元のように取り付けます。

■給水ろフィルターの掃除

給水ろフィルターが詰まるとお湯の出が悪くなったり、お湯にならない場合があります。そのときは、次の要領で給水ろフィルターを掃除してください。（特に、新築や井戸ポンプの場合）



1 給水元栓を閉じる。

2 給水接続口にある水抜き栓を外す。

3 歯ブラシなどで洗う。

4 元のように取り付ける。

■点検・お手入れ後の確認

点検・お手入れの後はガス栓を開いて、運転スイッチを「入」にしてから給湯栓を開き、機器が正常に作動していることを確認してください。万一、異常な燃焼・臭気・異常音を感じられたときは、使用を中止し、ガス栓を閉じてお買い上げの販売店または最寄りのガス会社へご連絡ください。



- 循環ろフィルターは必ず取り付けてご使用ください。

循環ろフィルターを付けずに運転すると、ポンプ等の故障の原因となります。

- 給水ろフィルターを外すと水が出ます。

水が流れては不都合な場所では、あらかじめ容器を用意して水をうけてください。

- 別売の洗濯注湯システム（RV-28/036-0643型）を取り付けている場合、洗濯注湯システム（RV-28/036-0643型）に付属の取扱説明書も合わせてご覧ください。

故障かな?と思ったら

こんなとき	ここを調べてください
リモコンの画面に表示が出ない	省電力の待機中ではありませんか (→45ページ) 電源プラグがコンセントに差し込まれていますか (→18ページ) 停電していませんか (→8ページ)
アラーム番号「032」「252」「542」が点滅し、動作しない (台所リモコンは「03」「25」「54」とふろ燃焼ランプが点滅)	給水元栓が全開になっていますか (→18ページ) 断水していませんか おふろの排水栓はしっかりとまっていますか (→19ページ)
給湯燃焼表示 (🔥) が表示しない (台所リモコンは、給湯燃焼ランプが点灯しない) お湯が出ない	ガス栓が全開になっていますか (→18ページ) 給水元栓が全開になっていますか (→18ページ) 断水していませんか 給湯栓が十分開いていますか (→27ページ) 給水口フィルターの掃除をしてください
高温のお湯が出ない 低温のお湯が出ない	給湯栓が十分開いていますか (→27ページ) 温度調節は適切ですか (→29ページ) 混合水栓やサーモキシングバルブを使用し、高温のお湯が出ない場合は、リモコンの給湯温度を60℃にセットしてください
ふろ燃焼表示 (🔥) が表示しない (台所リモコンは、ふろ燃焼ランプが点灯しない)	ガス栓が全開になっていますか (→18ページ) 浴槽に水が入っていますか
おふろ使用中に消火した	ガス栓が全開になっていますか (→18ページ) 設定温度が低過ぎませんか (→20ページ)
浴槽の水があつい(ぬるい)	ふろ温度のセットは適切ですか (→20ページ)
浴槽の水が少ない(多い)	ふろ水位のセットは適切ですか (→22ページ)
洗濯機に入る残り湯が極端に少ない	洗濯機の入水口フィルターの掃除を行ってください
暖房がきかない(ききが悪い)	ガス栓が全開になっていますか? (→18ページ) 放熱器の温度設定は適切ですか? (→47ページ)
体脂肪が測定できない	自動、保温中になっていますか? (→37ページ)
体脂肪の値がおかしい	個人データを正しく入力しましたか? (→35ページ) 浴槽からお湯があふれませんでしたか?

それでもわからないときはアフターサービスをお申し付けください。

故障かな?と思っても、よく調べてみると故障ではない場合もあります。まずは次の点を確認してください。

■こんな時は故障ではありません

現象	点検項目
給湯栓を絞りすぎて水になった	この機器は通水量が約2.5ℓ以下になったときには消火します。
夏期水温が高いとき 低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとするとき、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり汚濁とは違って、まったく無害なものです。
浴槽、洗面台が青く見える	湯アカが残っていると、水中の微量の銅イオンと化合して青く変色することがあります。掃除はこまめに行ってください。
寒い日排気口から白い湯気が出る	外気温が低いときには排気ガスの水蒸気が白い湯気となりますが、故障ではありません。
冬期など寒いとき追っぴだきのポンプが自動的に動く	凍結破損予防のため、ポンプが自動運転を行います。
給湯栓を開いてもすぐにお湯が出てこない	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
出湯停止後しばらくファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、しばらくの間は回転しています。
自動スイッチを押した後お湯入れがときどき停止する	浴槽の中に正確にお湯入れをするための動作です。
運転終了後もしばらくポンプが回る	「ぬるく」「自動」「追っぴだき」「たし湯」運転終了後、かくはんのためポンプがしばらく回ります。
時計表示が合っていない	50分以上の停電後、再通電すると表示画面がAM1:00になります。なお、ふろ水位・温度設定・予約時刻・保温時間等も初期状態に戻りますので再設定してください。
保温中ときどきポンプが回る	浴槽のお湯の温度を検知するためおよそ15～30分間隔で回ります。
ときどき水抜き栓から水が出る	水抜き栓がしっかりと閉じていないと水漏れします。給湯側の水抜き栓は、過圧防止安全装置をかかえています。圧力を逃がすために湯(水)が出る場合があります。
給湯栓を開けたときお湯の量が変動する	湯温を安定させるために自動的に湯量調整しています。すぐに湯量は安定します。
給湯使用中にお湯の量が変化する	お湯を使用中、他の場所でお湯を使用したり、「ぬるく」「自動」「追っぴだき」「たし湯」運転をすると、お湯の量が減る場合があります。
暖房ポンプがときどき自動的に回る	エア抜きをするためと、ポンプの固着を防止するための機能ですので異常ではありません。

以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときは
お買い上げの販売店、または最寄りガス会社へご連絡ください。

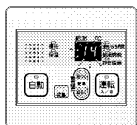
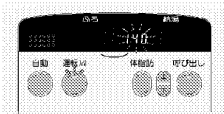
長く使いたくために

故障かな?と思ったら

- 不具合が生じたとき、その原因をアラーム番号でお知らせします。原因に応じてリモコンの表示部にアラーム番号が表示点滅し、自動的に運転が停止します。
- アラーム番号が表示、点滅したときは、お買い上げの販売店、または最寄りのお店へご連絡ください。そのときは、表示されているアラーム番号もお知らせください。

アラーム番号	内容	処置方法	使用状態	アラーム番号	内容	処置方法	使用状態
002	ガス検知装置作動		濃いガス検知	510	元ガス電磁弁故障		給湯・自動・たし湯
030	未対応ガス種選択	修理を依頼する		511	給湯ガス電磁弁故障		給湯・自動・たし湯
032	注湯時間異常	注湯の動作確認	自動・濃い湯	513	暖房ガス電磁弁異常		自動・濃い湯・暖房
101	自己診断能力ダウン	修理を依頼する	給湯・自動・たし湯	542	切替弁関係異常		自動・ぬるく・たし湯
111	給湯側点火不良	ガス検知器リセット	給湯・自動・たし湯	543	暖房回路漏水異常		自動・濃い湯・暖房
113	暖房側点火不良		給湯・自動・たし湯	551	ハイパス水電磁弁異常		給湯・自動・たし湯
121	給湯側失火		給湯・自動・たし湯	562	注湯電磁弁異常		自動・たし湯
123	暖房側失火		自動・濃い湯・暖房	572	注水電磁弁異常		自動・ぬるく
140	空だき安全装置作動		給湯・自動・たし湯	582	ソーラー切替弁異常		給湯・自動
	元ガス電磁弁回路不良		給湯・自動・たし湯	611	給湯燃焼ファン回転異常		給湯・自動・たし湯
173	暖房回路漏水異常		自動・濃い湯・暖房	613	暖房燃焼ファン回転異常	修理を依頼する	給湯・自動・たし湯
177	自動気密試験・多量漏れ		自動気密試験	651	水制御弁異常		給湯・自動・たし湯
252	ふる水漏らし異常		自動・濃い湯	700	電圧基極故障		給湯・自動・たし湯
311	出湯センサーミスタ断線		給湯・自動・たし湯	701	給湯ガス供給回路異常		給湯・自動・たし湯
312	ふる水センサーミスタ断線		自動・濃い湯	703	暖房ポンプ駆動回路異常		自動・濃い湯・暖房
313	暖房センサーミスタ断線		自動・濃い湯・暖房	711	給湯ガス電磁弁回路不良		給湯・自動・たし湯
321	入水センサーミスタ断線	修理を依頼する	給湯・自動・たし湯	713	暖房ガス電磁弁回路不良		自動・濃い湯・暖房
323	送風制御センサーミスタ断線		暖房	721	燃焼制御リレー・ボスト異常		給湯・自動・たし湯
331	送湯センサーミスタ断線		給湯・自動・たし湯	723	燃焼制御リレー・ボスト異常		給湯・自動・たし湯
332	ソーラーセンサーミスタ断線		給湯・自動	740	台所リモコン通信異常		給湯・濃い湯・暖房
333	暖房温度センサーミスタ断線		自動・濃い湯・暖房	750	浴室リモコン通信異常		
391	サーモカップル異常		給湯・自動・たし湯		増設リモコン通信異常		
422	注湯量センサー異常		自動・ぬるく・たし湯				
432	水位センサー異常		自動・体測防凍測定	755	洗濯注湯システム	修理を依頼する	洗濯
433	暖房水検出異常		自動・濃い湯・暖房	760	注湯ポンプ駆動回路異常	燃焼制御装置が故障	
437	自動気密試験・少量漏れ		自動気密試験	901	給湯・送湯・送湯	修理を依頼する	暖房・各端末との通信
447	自動気密試験・検査要		自動気密試験	991	自己診断燃焼異常		給湯・自動・たし湯
502	熱動弁異常		濃い湯	L	自動気密試験・圧力異常		自動気密試験
	洗濯注湯システム	修理を依頼する	洗濯・自動・たし湯	H	自動気密試験・圧力異常	気密試験を手で行う	自動気密試験
505	三方弁・水センサー異常		濃い湯				

番号によっては、給湯やふる温度表示部に、補足の番号が出ることがあります。ご連絡のときは、あわせてアラーム番号をお知らせください。台所リモコンは、簡易表示のため、アラーム番号の左側2桁を表示・点滅します。給湯側の場合は、アラーム番号と給湯燃焼ランプが同時に点滅します。暖房・ふる側の場合はアラーム番号と暖房/ふる燃焼ランプが同時に点滅します。ただし、アラーム番号14、50、51、70、74、75の場合は燃焼ランプは点滅しません。別売のユニットが接続されている場合、上記以外のアラームが出ることがあります。そのときはユニットに付属の取扱説明書をご覧ください。



リセット

運転スイッチを一度「切」にし、3秒以上経過してから、運転スイッチを「入」にする。



- アラーム番号“101”のときは自己診断機能により給湯能力がさがります。(24号から約12号)に使用はできますが十分な給湯能力が出ない状態ですので修理を依頼してください。

(自己診断機能とは、機器のガスの燃焼が異常になった場合にその燃焼を正常にしようとする機能を行います。自己診断機能が働いても燃焼が正常にならない場合は自動的に運転を停止します。)

*型式名に-Nがつく機種には自己診断機能がありません。このため、アラーム番号“101”“391”“901”“991”はありません。

- 安全装置の種類とその働き ()はアラーム番号
この機器には次のような安全装置が組み込まれています。

- 立消え安全装置 (121.123) [フレームロッド方式] パナーが正常に燃焼しないと作動し、ガスを自動的に停止します。
- 過熱防止装置 [温度ヒューズ] 機器内部の雰囲気温度が異常に高くなったとき作動し、燃焼を自動的に停止します。
- 過圧防止安全装置 [スプリング式] 機器内の水通路内部の圧力が異常に高くなったとき作動し、圧力を水通路外に逃がします。
- 漏電安全装置 [漏電リレー] 万一漏電した場合、電源をOFFにします。
- 送風検知装置 (611.613) [回転数検知方式] 燃焼用ファンモーターが正常に回転しないと作動し、燃焼を自動的に停止します。
- 凍結予防装置 [電気ヒーター+ポンプ運転] 機器内の雰囲気温度が低下すると作動し、機器内の凍結を予防します。
- 誘導雷保護装置 [サージアブソーバー] 雷等による一時的な過電流・過電圧が生じた場合、電気部品を保護します。
- 残火安全装置 (721.723) 給水されていないのに燃焼している場合にガスを止めます。
- 空だき安全装置 (140) [バイメタル式] 熱交換器が空だきしたときに作動し、燃焼を自動的に停止します。

仕様一覧

〔仕様表〕

項目	内容				
品名	GH-243ZW	GH-243ZT	GH-243ZY	GH-243ZB	GH-243ZU
機種コード	135-0110	135-0112	135-0114	135-0115	135-0116
品番	XT-4201BRS-AWQ	XT-4201BRS-AWQ	XT-4201BRS-AWQ	XT-4201BRS-AWQ	XT-4201BRS-AWQ
型式名	GH-243ZW	-N	GH-243ZT	-N	GH-243ZY
種類	給湯方式	先止め式			
	給湯方式	温水循環方式			
設置方式	給排気方式	屋外強制給気方式			
	給湯・暖房	屋外設置方式			
設火方式	AC100V連続放電式(ダイレクト着火)				
外形寸法	幅480×奥行250×高さ750				
質量	52				
	使用水圧	80~500kPa (0.8~5.0kgf/cm)			
水圧	最低作動水圧	10kPa (0.1kgf/cm)			
	給湯	3.5ℓ/min			
最低作動水量	暖房	0ℓ/min以上(締め切り使用可)			
	ふろ	4.5ℓ/min			
ポンプ機外揚程	暖房	高温側: 6/8mHz0 5ℓ/min時、低温側: 6 5/9mHz0 5ℓ/min時			
	ふろ	5ℓ/min時、45/65kPa (4.5/6.5mHz0)			
消費電力	定格	最大290/370W			
	凍結予防作動時	335/415W			
接続	ガス	20A (R3/4オネジ)			
	給湯	20A (R3/4オネジ)			
	給湯	20A (R3/4オネジ)			
	暖房	20A (R3/4オネジ)・CHジョイント(QF16) (ガス会社向)			
	ふろ	15A (G1/2オネジ)・CHジョイント(QF16) (ガス会社向)			
安全装置	オーバーフロー	15A (R1/2オネジ)			
	電気	本体電源: 単相AC100V (50/60Hz) リモコン: DC24V以下 (2心)			
付属品	リード線一式				

〔能力表〕

使用ガス・使用ガスグループ	1時間あたりのガス消費量kW (kcal/h)	出湯能力(最大) ℓ/min		出湯能力kW (kcal/h)		ガス接続	
		給湯(最大)	暖房	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇		追いだし
都市ガス	13A 69.5(59.800) 52.3(45.000)	17.2(14.800)	24.0	15.0	8.72(7.500)	14.0(12.000)	20A (R3/4)
LPガス	12A 64.8(55.700) 48.8(42.400)	16.0(13.800)	22.4	14.0	8.14(7.000)	13.0(11.200)	
LPガス	69.7(4.98kg/h) 52.5(3.75kg/h)	17.2(1.23kg/h)	24.0	15.0	8.72(7.500)	14.0(12.000)	

〔ガス: JISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。〕
 〔出湯能力は、水圧200kPa (2kgf/cm²)のときで、温度を高めに設定し、水と混合させることにより可能な最大流量の計算値をいいます。〕
 〔本仕様は改良のためにお知らせせずに変更することがあります。〕

アフターサービスについて

サービスを依頼されるときは

- 55~58ページの「故障かな?と思ったら」の項を確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡してください。
- アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。
 - (1) 氏名・住所・電話番号・道順(付近の目印等)
 - (2) 品名: (例) GH-243ZW
(ガスの種類例えば13A)
 - (3) 現象(故障または異常内容、アラーム番号などできるだけ詳しく)
 - (4) 訪問ご希望日

保証について

- この給湯暖房用熱源機には保証書が付いています。
- 必ず「販売店名・購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証書を紛失されますと、保証修理期間内であっても修理費をいけなくことがありますので、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

- この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は製造打切り後10年です。ただし、最低保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は有料で修理いたします。

転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が、異なる地域へ転居される場合は、調整、改造の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社へご相談ください。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事は専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービス等についてわからないとき

- お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へお問い合わせください。

長期間使用しない場合

- 長時間使用しない場合は次の操作をしてください。
 - (1) ガス栓を閉じます。
 - (2) 給水元栓を閉じます。
 - (3) 機器の水抜きを行います。
(水抜き方法)450~52ページを参照してください)
 - (4) 電源プラグを抜きます。